臺灣日日新報 夕刊
七月三十一日
夕刊定價一部二錢
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆市旭町(電話七八五) 基隆支局
臺中市寶町(電話二〇七) 臺中支局
臺南市錦町(電話長六〇) 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通一丁目(ユタカビルディング內) 大阪支局
東京市京橋區銀座西二丁目(會館內) 東京支局

132537

蔣、苦境に陷る
外國の同情は集まらず
國內に猛烈な反對

平津地方に於ける支那兵が我軍の為めに完全に叩きのめされ、其の敗殘兵が大勢を知らずして諸所に擾亂を起し、此の掃蕩戰が何等誇張されて居る模様であるが、中央に於ては國民政府の誇大且つ惡辣な宣傳は却つて諸外國の反感を買ひ、列國の對日態度は甚だ好轉して今回の日本の態度を積極的に支持して居り、支那內部に於ても國民政府の對日方針に對して猛烈な反對が起つて居る模様で、蔣介石は非常に困難な立場に追ひつめられて居るが、三十一日午前十時台灣軍司令部發表の一般狀況は次の通りである

一、平津方面に於ける支那敗殘部隊の掃蕩戰は依然繼續せられあり

二、昨三十日河邊部隊は永定河右岸に進出し午後二時頃長辛店及其の北方高地一帶の要地を占領せり

三、平津地方の支那軍民は我軍の威力に完全に壓倒せられあるも敗殘部隊中には支那側の宣傳に乘ぜられ、又部隊相互の連絡不十分の為め支那側が勝利を得つゝありとの錯覺により擾亂行為に出でしものあるが如し

四、上海及び漢口方面支那人は日支開戰に對し戰々兢々たり、一般に財界の戰爭回避に關しては[illegible]昨日來の情勢は南京政府が民意に背きて日支開戰を敢行する場合は即時之が中止を要求し彼若し之を容れざれば之を打倒して新政權を樹立し、日本の如何なる條件をも容認して和平解決を促進し支那の滅亡を阻止すべしと論議しあり

五、國民政府外交部當局は日本の軍事的行動を誇大に宣傳し、且つ日本の政治的野心を放送して列國の同情を求め其の干涉的調停を促し來れるも列國は極めて公正なる態度を以て事變當初來の經過を注視し支那側の不信不法特に其の二枚舌多きを觀破しあるのみならず、却つて國民政府今日の對日態度は支那自殺を意味し、甚だしきは列國の權益を阻害するものなりとし、寧ろ日本の徹底的なる態度によつて多年の日支關係を清算せしむるを可とする程積極的論調あり

六、昨日來南京放送局の時局宣傳は俄然低調を來し、荒唐無稽にして誇大且つ刺戟的なる言辭を避けんとするの風顯著に看取せらるゝは時局に對する日本の積極的態度を緩和し其の間支那一流の工作を施さんとする下心なりと觀察せらる

七、蔣介石は二十九日廬山會談の四項を以て交涉に應ず可しとの意圖を明かにしたる後、日本が軍事行動を中止せざる限り、飽く迄抗爭すると發表し、全國の支持を求めたるも眞面目なる支那人間には何等の反響をも與へあらず

今曉我軍天津で
敵陣地を猛攻擊

【天津三十一日發同盟至急報】午前四時半頃よりわが軍は支那側陣地に向け一大攻擊に轉じ同五時頃には砲聲殷々として曉を破り全市を震はせてゐる

總站附近の敵は四散

【天津三十一日發同盟】駐屯軍司令部午前八時發表＝三十一日午前五時頃より在天津高木部隊は中央停車場附近(總站)、[illegible]區の敵を攻擊中である

【天津三十一日發同盟】高木部隊の猛攻擊に依り總站附近の敵は大打擊を受けて四散した

保安隊千名の武裝解除

【北平三十一日發同盟】一時通州を混亂狀態に陷れた冀東叛亂保安隊は北平城內に進入せんとしたが城門を閉されて果さず、安定門外で全く潰退、今朝一千名の保安隊は我が軍の為武裝解除された

良鄕以北に敵影なし
叛亂の冀東保安隊を擊破

【天津三十一日發同盟】駐屯軍司令部午前八時十分發表

一、奈良部隊は昨三十日午前十時四十分五地子(北平西北方約四キロ)に於いて既に叛亂したる冀東保安隊約三百と衝突しこれを擊破せり、敵の遺棄死體は約百五十にして小銃九十、輕機關銃十一を鹵獲せり

二、長辛店方面の敵は疾風の如く潰走した、目下良鄕以北に敵を見ず

敵は續々
馬廠へ退却

【天津三十一日發同盟】今朝までの情報によると

一、既に全般的に見て永定河右岸地區の敵部隊は掃蕩を了した

一、獨立第二十七旅長李致遠は殘兵を率ゐ津浦線沿線馬廠附近に退却した

一、第三十八師副師長李文田は三十日夕刻より殘兵を纏めて再び馬廠に到着した、又同師の第百十二旅長黄維綱も馬廠に向け退却中である

北平保安隊脫出を企つ

【天津三十一日發同盟】情報に拠れば北平保安隊の一部は北方郊外に脫出せんとしたが三十日正午わが一部隊の為め潰滅され再び北平城內に逃入した、守備隊並に居留民とも三十日以來異狀はない

北平居留民に異狀なし

【北平三十一日發同盟】市內は漸次平靜に歸しつゝあり居留民に異狀なし

平津を死守せよ
何應欽が張自忠に電命

【南京三十一日發同盟】北平治安維持會の成立と冀察政務委員會委員長代理に南京側は極度の疑心暗鬼に驅られてゐる、即ち前者は地方自治政權の前提と看做し、後者は事實上北支の獨立的政權に發展するのではないかとの疑念から中央側に早く[illegible]及び北平に在る應敏等旧西北系人物を通じて旺んに裏面工作を施しこれが籠絡に狂奔しつゝあり、軍政部長何應欽は三十日張自忠に宛て平津は華北の樞軸にして其の存亡は關係するところ大なれば國に忠實なる貴下は國家の危急に對し全力を擧げて平津を死守せよ、援軍は既に門近に在り、軍費軍藥は希望通り輸送すべしと打電した

軍部二大臣が
戰況を詳細說明
緊張した貴族院本會議

【東京三十一日發】三十一日の貴族院本會議は午前十時八分開會、

杉山陸相 發言を求めて登壇、七月二十八日以後に於ける北支の情勢につき詳細な說明を行ひ更に通州兵變、中央軍の北上狀況の概況をつけ加へ、最後にわが軍は千万人の敵と雖も戰ひ行かんの意氣を持つてゐると述べ次いで

米內海相 登壇

海軍に於いては主として第三艦隊と旅順要港部の兵力を以て支那沿岸及び揚子江の警備に當らしめ陸軍と協力し更に万一に備へる為めの所要の兵力を待機せしめてゐると述べ更に二十九日の太沽支那兵擾亂、中南支、山東の排日狀況を說明した後最後に海軍としては今日まで事態の擴大波及を抑止する事に努めて來たが万一に備へる事には全きを期しつゝあると說明すれば議場は緊張裡に傾聽する、斯くて日程に入り

一、貿易及び關係產業の調整に關する法律案
一、貿易組合法案
一、工業組合法中改正法律案
一、百貨店法案
一、酒造組合法中改正法律案

を夫々委員長報告通り可決これにて日程全部を了し同十時四十八分散會

評價替差益は
七億四千六百萬圓
日銀に殘す額も決定

【東京三十一日發】三十日の衆議院本會議に於いて太田大藏政務次官は日銀、鮮銀、台銀金準備の評價替差益額七億四千六百万円なる事を明かにしたが、今後評價替後に於ける日銀の金準備額並金資金特別會計の金保有額並資金の總額も判明するに至つた、即ち太田政務次官說明の日銀七億一千七百十二万七千円、鮮銀四百五十九万七千円、台銀二千五百十九万七千円の評價替差益中日銀に歸する

評價替差 益は評價替實施の際に於る日銀の金準備を四億五千万円と假定した數字であるがこの假定の下に日銀の金準備を一百九十ミリグラム一円の新評價率で評價替へすると十一億六千三百万円となり、これに鮮銀より約一千万円、台銀より約四千万円の金を日銀に集中するので結局日銀は約十二億一千三百万円の金を保有する事になる、この內どの程度を日銀に殘すべきかについて大藏日銀兩當局で協議した結果八億円に決定、從つて金資金特別會計が

先づ保有 すべき金は約四億一千三百万円となる、一方金資金特別會計の資金は三行金準備の評價替差益と日銀金買入法に基づく日銀の納付金の合計九億五千五百万円となるがこれは帳簿上の形式的數字であつて、日銀金買入法に基づく政府の債務二億一千六百万円及び政府の日銀に對する法定貸上金の二千二百万円は同資金の負担となるのでこれを差引いた七億四千七百万円が金資金特別會計設定直後の實際の活動資金となり この內前記の如く四億一千三百万円は金を以て保有するのである。

尙日銀の金準備が 減少する金を現送すれば金現送總額は三億八千六百万円となるが大藏省では評價替實施(八月十日頃の豫定)迄にこの程度の金現送を完了する方針のやうであり、從つて四億五千万円に假定の數字と稱してゐるものの評價替實施期に於ける數字が略これと同額となるであらう

金評價差益額
政府議會で發表

【東京三十日發】金準備評價替に依る評價替差益について大藏省では三十日の衆議院本會議で宮澤[illegible]氏(民政)の質問に對し太田大藏政務次官より左の如く發表した(單位千円)

評價差益	七四六、九一五
內	
日銀	七一七、一二七
鮮銀	四、五九一
台銀	[illegible]

比島大統領
八日來朝せん

【東京三十日發】ケソン比島大統領は愈々來月八日橫濱入港のフーヴァー號で夫人令息等を帶同來朝し東京に滯在一日で神戶に向ひ同地よりマニラへ向ふ筈である

上海の商取引
杜絕の狀態
公債は立會停止

【上海三十日發本社特電】蔣介石の全面的交戰決意により時局は更に擴大するものと見られ上海財界の不安と警戒は三十日頓に深刻化を增し商取引の如きは殆ど杜絕の狀態に陷つたが、國府は崩落防止の見地から各市場の統制に乘出すことになり先づ公債の取引組織を變更する為め來週月曜まで立會を停止した、又綿絲、棉花市場は三十日休止され為替は比較的保合つてゐるが局面が擴大すれば現在の政府の防戰策も効果薄となることは明らかで低落の一途を辿る外なく銀行界では資金貸出を手控へると共に統制を更に強化すべく外貨買に對して相當制限を加へることになる模様である

停戰提議の事實
絕對にない
ハル國務長官言明

【ワシントン三十日發同盟】ハル國務長官は三十日新聞記者團との會見に際し

外國政府と共同動作を取つたことなし

と斷言し、更に又"歐米諸国が北支危險地帶から在留外国人を避難せしむるため日支兩軍に對し四、五日間の休戰を提議し目下交涉中である"とのニューヨーク・タイムス紙の報道に言及し

斯る事實は全く關知せず、又斯る噂が何處から出たかについても全く諒解しがたい

と述べ米政府の態度を明かにした 尙ハル長官は

北支の情勢は次第に平靜に還りつつあり、在留米人は他の外国在留民と同様安全に保障されてゐる

旨の公電を接受したと述べた

七百萬磅の
借款に成功
孔祥熙が倫敦で

【ロンドン三十日發同盟】孔祥熙は再度ロンドンに歸來し英政府及び財界と對支借款に就き折衝中の所、此程交涉成立し三十日中英公司との間に金額七百万磅の次の如き借款契約を締結調印を了した、內容左の通り

一、廣梅鉄道、金額三百万磅、利率五分、用途、廣九鉄道を石灘より廣東省梅縣まで延長建設す、借款の一部は建設材料の購入に充つ、擔保鉄道收入

一、浦口襄陽鉄道、金額四百万磅、條件前項に同じ、用途、津浦鉄道浦口より湖北省襄陽に至る鉄道を建設す

商工會幹部
總督に陳情

台北商工會木村、三卷副會長は三十一日午前十一時花香書記長を帶同、總督公邸に小林總督を訪問、本紙既報の金準備評價替法並に台銀行法改正に關する陳情をなし總督よりも同感なりとの意を得て退出、尙同様陳情を江藤財務局長代理にもなした

全島警務課
長會議

總督府警務局では三十一日午前九時より警察會館に五州警務部長、[illegible]警務課長を招集し[illegible]細井警務局長以下關係官出席の上時局に鑑み本島警察警備の万全を期し種々打合せを為した

高橋秀人氏の嘉
南大圳入り發令

[illegible]氏の台北へ轉任に伴ひ空位になつた嘉南大圳理事の後任には自治協會主事高橋秀人氏に決定三十一日附で發令された

人事

▲木村武之助氏(カオール本舖取締役)三十一日歸北(吾妻旅館)四日內地へ

その日その日

○北支の新運命が、光を孕んで來た、之を日本がさせる所とは大きな見當違ひ、支那自ら招くもの

○"事實"より雄辯なものは無い、諸外國人は現地で見て知つてゐる

○中央軍を北上させ、本格的に日本と戰ふかの決心と勇氣と[illegible]

○喧嘩、實力行使の段になると、力が無くては刃が立たない、チャランポランでは戰はできない

○"平津を死守せよ"との訓電が届いた頃には、何處も日本軍の[illegible]治安維持會が出來てゐる

○人の振り見て、我が振り直せ、台灣にナント直すべき振りの多いことよ——

○蔣介石に[illegible]の風に吹いてゐる、[illegible]小康に安んじられない

◇無絃琴◇

在北の某外人こんどの北支事變につき日支両國を評して曰く"日本が精巧な機械であれば、支那は粗朴な水車ですね、動いてゐる点では日支とも變りはありません"と▲その意味は斯うである、元來支那は、今度の北支事變では全然日本を見誤つた、支那の政府側や要人連は、今の日本は國內が硬軟兩派に分れて相剋してゐるから對支問題についても決して一致しない、だから排日を徹底的にやるのは今だ……と考へてゐた▲所がイザとなると日本は流石に精巧な機械だけに回轉し出すと統一的に有機的に素晴らしい力と勢とで運轉する然るに一方支那の方は、図體ばかり大きくても水車だけに精巧な機械には到底及ばない、比較にもならない……といふ意味であるさうだ、日支の實際を評し得て極めて妙である▲八月一日を期して台灣では國威宣揚祈願祭といふのを台灣神社の大前で盛大に行ふさうだが、此の八月一日といふ日は、指折り數へると今年から丁度四十四年前の明治廿七年八月一日、即ち此日こそ實に日清宣戰布告の日であるのだ、歷史は繰返すの感が切であるといふ人がゐる。

浮標のごとき女 (55)

尾崎士郎作
梁川剛一畫

曇る山々(九)

そこへ、石を踏む庭下駄の音が聞えて、さつきの女中が入つてきた。「あの、……みなさまが、廊下の部屋でお待ちかねでゐらつしやいますが」

「あゝ、さうさう」

富野はやつと氣がついたといふかんじで立ちあがつた。

「どれ、一つ顔見せてくるか」

浴衣の帶を締め直し、すぐ歸つてくるから、——と三喜子に言ひ殘して出ていつた。

ひとりきりになると三喜子は自分で自分を處理することのできないやうなもどかしい氣もちで胸が一ぱいになつた。——到頭此處まで落ちて來たのである。彼女は食卓の上に置いてあつたビールを自分のコップについで、ぐつと飮み乾した。二三杯立てつづけに呷つてから、ひよいと立ちあがつてうしろの障子を開けた。

空が晴れて、すぐ下の斷崖に月の影が揺れてゐる。

そのまま脫ぎすててあつた草履を突かけて外へ出た。——蹠づたひに谷川の方へおりてゆくとかすかに水の瀬音が足元から高まつて來た。あたりは仄暗であつたが、小さい岩の下が淵になつてゐて、泡のやうな飛沫が夜目にも白くとび散つてゐるのが見える。

そのとき、彼女の眼に淵にはさまれた一本の小さい樹切れが映つた。水勢にはさまれて同じところをぐるぐる廻つてゐるのがいかにも物哀れなかんじである。浮いたと思ふと沈み、沈んだと思ふと又浮きあがる。三喜子は瞬きもせずに見つめてゐた。樹切れに行きあたりばつたりの[illegible]生きてゐる[illegible]にないか——同じところをぐるぐる廻つてゐるのだ。ああ何時になつたら拠りどころのない不安から逃れ出ることが出來るのであらう?

浴衣の裾を夜露に濡らしてかへつてくると何時の間にかへつてきたのか富野が天井を向いたまま座敷の上へごろりと横になつてゐる。

「何處へ行つてゐやはした?——」

「歩いてきたのよ、何故?」

「何でもないけど」

不機嫌さうに口を歪めて

「——今、そこの廊下でひどい醉たんぼに會つてな」

「どんな醉ぱらひ?」

「いや、もう、話にならへんわ、藝妓がかへるといふのを見送るというて、四五人の男が褌一つになつて玄關の廊下を往つたり來たりしてゐるやさかい——聞いてみると「新日新報」といふ新聞の連中やさうやけんど、呆れて物も云へんわ、そのうちのひとりが私をつかまへてな、いつしよに飮まうとぬかすんやないか、物を書く連中といふものは、そら無作法なもんやな」

富野はよほど癪にさはつたらしい。ぶつぶつひとりで呟いてゐたが、そのとき、中庭をへだてて、どつとはやし立てるやうな叫び声が聞えると

「まだしよる」

忌々しさうに顔をしかめたが、所在なささうに坐つてゐる三喜子の方へすぐ視線を移した。

「あんた、何も心配することあらへんで」

富野の顔を見ると、三喜子は[illegible]まつた。

虚弱な兒童を健康に

新鮮な空氣……太陽からの紫外線……微量で効くハリバ

弱い子供を丈夫にする好季は今です。特に平素は充分に太陽の紫外線に惠まれず榮養は低下し、ヴィタミンADの缺乏から少許の寒暖にもすぐにかぜを引き易いやうな腺病質のお子たちを健康に導くには夏が一ばんよい時季です。

山野 …に遊び、海に浴して新鮮な空氣を充分に呼吸させ、太陽からの紫外線を心ゆくばかりに浴びさせて下さい。それと同時に新鮮な魚菜を與へ、榮養を充し、忘れずに肝油を服用させて下さい。それだけで充分にヴィタミンAとDとが蓄積され、秋から冬への寒冒期に對する準備が出來ます。

肝油 …はハリバを與へて下さい油狀の肝油も結構ですが夏は臭いのと量が多いので、とかく服用を嫌はれるものですがハリバなら、極めて微量で効き、臭くなく胃腸にも障らず、眞夏でも樂々と服用出來ます。そのため近ごろでは特に「夏の肝油」として家庭でも林間又は臨海學校でも夏だけはハリバに換へられる向がめつきり增加致しました

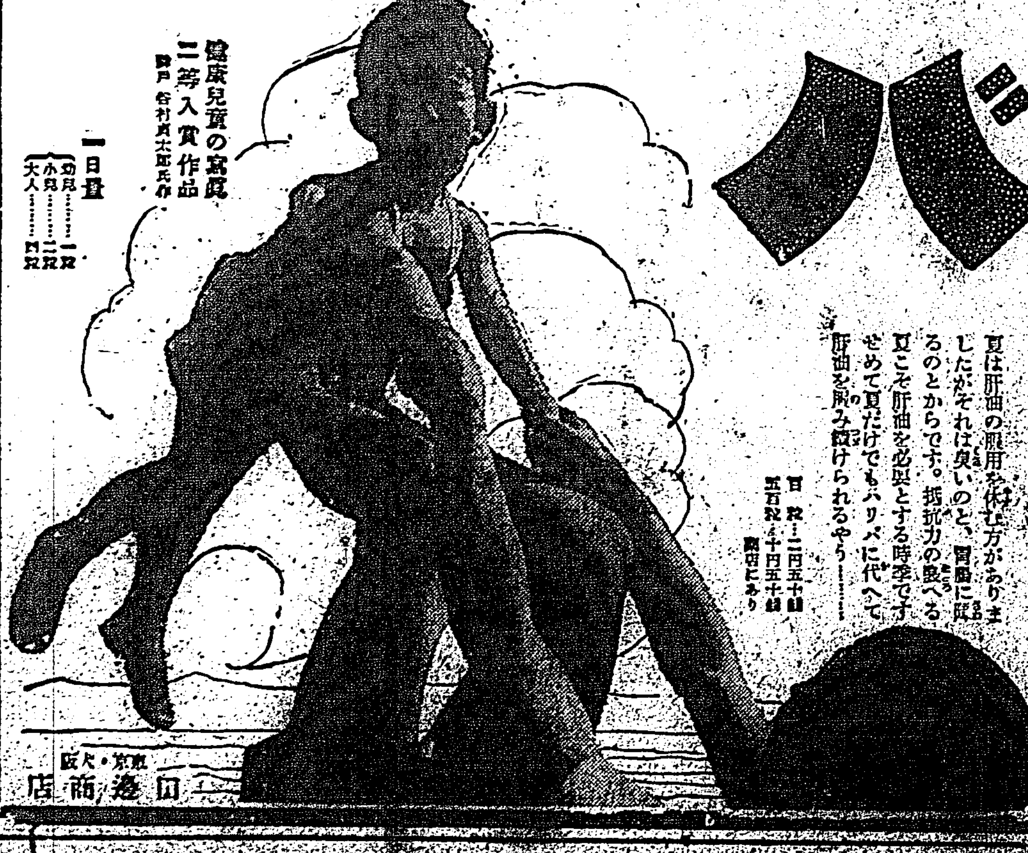
小豆大の小粒を、一日僅か一二個で足ります。外からは良い空氣と、強い太陽とで皮膚の防壁を堅くし、內部からは新鮮な魚菜とハリバとで粘膜の防壁を強化すれば、所謂「鬼に金棒」です。

夏は肝油の服用を休む方がありましたがそれは臭いのと、胃腸に障るのとからです。抵抗力の衰へる夏こそ肝油を必要とする時季ですせめて夏だけでもハリバに代へて肝油を飮み續けられるやう……

百粒…二円五十銭 五百粒…十円五十銭 藥店にあり

一粒肝油 ハリバ

專賣特許——糖衣小粒



健康兒童の寫眞 二等入賞作品 神戶 谷村貞太郎氏作

一日量 幼兒…一粒 小兒…二粒 大人…四粒

大阪・東京 田邊商店

四十米の廣場が東站の大激戰地
支那兵の死體に喫驚
勇を鼓して戰場を觀る

【天津三十一日發本社特電】天津東站を襲撃した支那の敗殘兵が三十日午前八時頃やッと退却したと聞いた記者は激戰の後を見るべく單身、天津の東站に飛込んだ

東站は イタリー租界西側の第三特別區にあるので記者は卅日朝白河に架けられた折りの萬國橋を渡つて先づイタリー租界に入る、靜まり返つた街の辻々には鐵條網が張られ物々しい警戒でイタリー租界特別三區との境界線は殊更に嚴重だ歩哨の前をツカツカ進んで行くと「誰だ？」と誰何される、日本の新聞記者だと答へると笑つて「どうぞ」と言ひながら鐵條網の一部を開いて早速通して異れた、今度の事變を最もよく理解してゐるのはイタリー人だそれだけにイタリー租界内の通行は些かの不安も感じない、どうかと思つてゐた

境界線 もイタリー兵の好意で突破することが出來た一歩入れば第々特別三區だどの家も立退いた跡で扉は固く下されて空つぽになつてゐる往來を歩いてゐるのは記者一人だけだ、今にも物蔭から逃げ遅れた便衣隊が狙撃しはしないかと氣が氣でない、不安に驅られて何時の間にか小走りに走つてゐた記者は驛構内の壁に突き當つたりした漸く驛前廣場に出ようとする瞬間ギョッと立ち竦んだ東站を襲撃した二十九軍兵の死骸がベツトリ血塗れに突きつて此處に三つ彼處に五つと鋪道の上にゴロゴロ轉がつてゐる二、三間先の店先に倒れてゐる便衣隊はまだ體をピクピクさせてゐる勇を鼓した記者は屋内に入り込んだ

薄暗い 家の中には家財道具が散らばつて敗殘兵の掠奪の跡を物語つてゐる驛の建物と敗殘兵達が占據してゐた向側の民家とは廣場を距てて約四十米位の間隔でその間で猛烈な市街戰が演ぜられたのだこの一週間位前までは賑やかだつたこの街も今や全く廢墟と化し蜘蛛の巣のやうになつて垂れ下つた電線、大きく穴の開いた壁、毀れ落ちた屋根が折柄の雨にたたかれてゐるのも昨日の激戰をまざまざと偲ばせる、驛構内には長時間の戰鬪に疲勞し切つた我が

兵士達 が土嚢の上に眠つてゐる正義の守備につく皇軍將士の勞苦を思ふ時思はず感謝と感激の念に胸が塞がつた、破壞を免れた郵政局の廢舍の中へ記者が入り込んで行くと日本軍が十數名守備してゐた、丁度その時一人の外人が二十數名の支那人を連れて入つて來たがその外人はクレッチーと言ふイタリー人局長で將校に今から仕事を始めるからと許可を得て夫々部署に就いた、記者が刺を通じるとクレッチー局長は「郵政は人類の公器を預り國際的な仕事だ一刻も停止してはならない、併し自分は

日本軍 の今回の行動を正當なりと認識してゐるので日本軍の行動の邪魔にならないよう一時局員と共に退いてゐた、幸ひ我が局舍に損害もなく又日本軍の援助によつて事變直後に仕事が始められることは洵に感謝に堪へない」と記者の手を握つて嬉しさうに語つた、この戰亂の裡に雄々しくも局員を激勵して郵政の神聖な事業を復活させようとするクレッチー局長の眞劍な態度には胸をうたれた、記者はこの廢墟と化した特別三區の一劃から早くも復活の力強い脈搏が打ち始めたのを感じつつ日本租界へ歸還した

現地からの第一聲
香月司令官が放送
一日午後六時三十分から

【東京三十一日發】戰塵高く卷く天津から事變勃發以來最初のマイクに依る第一聲が來る八月一日送られる先づ同日午後六時三十分臺灣時刻皇軍の進撃を進める皇軍の總司令官香月清司中將が「國民に對する挨拶」の演題の下に約十五分放送へ次いで司令部附松村秀逸少佐に依り「天津に於ける最近のニュース」と題する講演が約十五分間JOAK中繼で全國に放送される事になつた

八月一日を期し 國威宣揚祈願祭
全島各神社で擧行

重大なる時局に鑑み、全島各神社では八月一日午前八時を期し一齊に國威宣揚祈願祭を行ふ事となつたが、當日は時恰も日清戰爭宣戰布告の日に當る事とて、全島の官民一般の參加者の殺到が豫想されてゐる

從軍會祈願祭

台北從軍會では八月一日午前六時台灣神社に參拜、皇軍の戰勝、出征軍人の武運長久を祈願する由、通知洩れの會員も多數同時刻までに參集されたしと

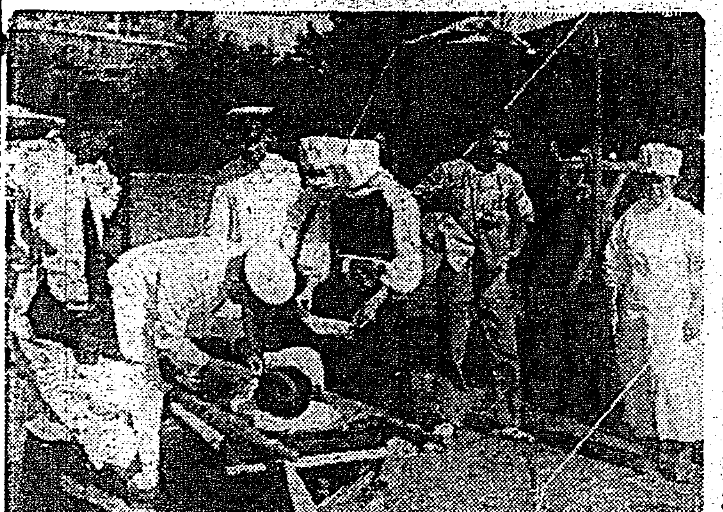
大稻埕住民が祈願祭

大稻埕北署長、大稻埕公會長重田榮治、北區生活改善會長郭廷俊、北署管内保甲協會長許智貴の諸氏を始め北區住民一同は八月一日午前五時台灣神社に參拜皇軍武運長久祈願祭を執行する

新富婦人會祈願祭

新富町第二、綠町、堀江町區長聯合事務所では北支出征將兵に對し慰問袋、慰問金を送るべく其募集につき新富會、新富婦人會並に區内の保甲に呼びかけて大々的に募集に當つてゐるが八月一日午前六時半を期し區内の內台人多數台灣神社

京阪神準戰時防空演習　北支の風雲愈急を告げ我、勇敢な空軍が翼に日の丸のせて[illegible]に爆彈の洗禮を浴せてゐる、日本の要衝地京阪神はいつ敵機の爆撃を受けるかも知れぬ[illegible]の戰時狀況下の廿六日午後一時マイクに叫ぶ吉住防衛司令官、池田大阪總監の重大發表で演習の火蓋は切つておとされた（寫眞は（上）扇町公園の高射砲隊（下）赤十字病院における救護作業）



支那兵を膺懲する 壯絶！事變映畫
一日夜蘇澳を皮切りに
臺北州下で公開する

台北州國防義會では目下北支に於て暴戾不法飽くことを知らぬ支那兵を斷乎膺懲し東洋永遠の平和を確立せんとして、百三十度の炎熱を冒しものともせず帝國の聖き使命を果さんがため邁進しつつある

皇軍の 勇壯なる活動狀況を收めた北支事變ニュースその他を州下十三ヶ所に公開して州民の時局に對する認識を一層深からしめ銃後の決意を促すこととなつた、州下公開の日取りは左の通りである

八月一日蘇澳、同二日羅東街、同三日宜蘭街、同四日金瓜石、同五日新莊、同六日板橋、同七日新莊街、同八日北投、同九日松山、同十日三芝庄、同十一日基隆市、同十二日台北市新公園、同十三日大稻埕

而この事變ニュース映畫は本社に於て積極的斡旋を投じて取り寄せたもので三日目毎に到着する最新なニュースを提供することになつてゐる

公開は 各地共午後七時から上映される筈で雨天の場合は順延となることになつてゐる、上映フイルムは台日北支事變ニュースの外一般ニュース、漫畫お猿の大漁（一卷）守れ大空（三卷）で全部で十五卷である

島民の國防獻金 十萬圓を突破
北支事變以來急增

北支事變以來島民の國防に對する熱意はいやまして、三十日十月で軍司令部扱ひの國防獻金は十萬四千百三十四円六錢、事變以來の總計は十万円を突破して十一万一千二百五十六円四十錢となつた

遊女に馴染み惡事

[illegible]遊廓で大分豪遊[illegible]生れ住所不定長谷川義雄（二）假名を捕へ取調べ中であるが同人は昨年八月頃から[illegible]の遊廓に馴染を重ね[illegible]の金も此の女の為めに費消し本年始めから惡事を重ね下宿料の踏倒し或ひは友人の名を騙つて寂吾[illegible]、桃園、[illegible]、吳服屋等から品を持ち出し、悉く入質し此の女の為に費つて居たものである

盛京丸入港

【基隆電話】商船北支航路盛京丸は抗日運動に禍されて殆ど各港共乘客少く三十一日未明基隆に入港した、船客僅に一四二名、

も未だ引き揚げを決する迄には至つてをらず為に豫想されてゐた引揚民は一名もゐない譯でのんびりした入港であつた。

邦人婦女子が汕頭から引揚ぐ
福建丸で八十七名來臺

【高雄電話】北支時局重大化に伴ひ我が在支邦人の生命財産は頗る危險に瀕し續々内地に引揚げ歸國しつつあるが三十一日未明高雄入港の商船福建丸にても汕頭より在留民内地人婦女子五名本島籍民八十二名計八十七名が大擧引揚げて來た内地人は設勤機船部分品商家族臘瀨ノブ（）さんの外に大人一名子供三名で高雄に當分滯在し汕頭が平靜に立ち返るのを待つて再渡支の豫定にて本島籍民は即日夫々本籍地に歸還したが敗れも汕頭の不安と恐怖から漸く解放されホッとした面持であつた、當日は高雄方面委員助成會並に愛婦會員多數が新濱岸壁に出迎へ引揚邦人に對し荷物取扱ひ其他の便宜を圖つたが船内にて臘瀨さんは語る

汕頭の抗日排日は日を逐うて深刻化し二、三日より一層險惡化したので邦人婦女子外出は禁ぜられました、日本の飛行機が汕頭に飛來すると言ふので土嚢を築き上げ凄苦しい空氣が市中に漂つてゐます今では領事館家族數名を除き婦女子は私等を最後に全部引揚げました殘つた男子も近日中に領事館に避難するさうです

北支事變映畫 中壢は大盛況

【中壢電話】本社主催北支事變第一報台日ニュースの映畫公開は中壢街役場の後援で三十日午後七時半より中壢公會堂に於て開催されたが開會前より觀覽者は會場に殺到し滿員の盛況を呈し非常時局に對する認識を深め決意を固からしめ九時半終了した

邦農親子三名 比島で殺害
犯人は蕃人らしい

【ダヴアオ三十一日發同盟】比島カテガン耕地在住沖繩縣人瑞田龜介（）妻歌子（）及長男清（）の三名は自宅において慘殺されてゐるのを三十日午前發見された、比島警察はダヴアオ日本人會、沖繩縣人會と協力し直ちに犯人捜査を開始したが犯行の日時は二十七日らしく犯人は瑞田が嘗つて雇傭したことのある蕃人らしい

神社に參拜、皇軍の武運長久を祈願する由

三中生武運祈願

台北三中では三十一日午前八時全校生徒百五十名は建功神社に參拜し、皇軍の武運長久の祈願をなし終つて上條少佐の時局講演會を開き慰問金を送ることに決定した

國威宣揚祈願祭
新竹神社で擧行

【新竹電話】北支事變の重大化に鑑み新竹市では市內官衙學校銀行會社各種團體町會が一團となり一日午前七時半州廳前に全員集合し州廳武吉佐市佐指揮の下に市内を行進新竹神社に參拜國威宣揚、皇軍健勝の祈願祭を行ふこととなつた

臺北稻荷神社 では八月一日午前八時から國威宣揚皇軍健勝祈願祭を執行する由、多數の參拜を希望すると

盛り場に立つて 慰問金を募集
可愛い女生二人で

台北市[illegible]小學校二年生の植木ヒサさんと龍山公學校三年生の陳氏阿岡さんの二人は幼女乍ら鉢卷たすき甲斐々々しく「銃後の慰問金募集」の標語を掲げて三十日夜から西門市場の前に立ち熱誠に訴へる同胞の寄附を受けて得た現金二円三十錢（陳娘）及一円一錢（植木娘）を三十一日午前十一時本社に持參し夫々北支の皇軍將兵の慰問金に提出したが慰問金募集の白い袋はじつとりと汗にじみ可憐な小學生徒の此の美擧には一入感激させられるものがあつた（寫眞向つて右が陳氏阿岡さん左が植木ヒサさん）

臺灣自治聯盟 臺北支部解散

楊肇嘉氏を盟主とする台灣自治聯盟は愈々八月十五日全島大會を以て解散に決定してゐるが、之に先立ち同台北支部では、支部として態度決定の為め、三十日午後八時から第一カフエーに於て役員會を開き、役員四十一名の中支部長蔡式穀氏外十二名出席、一時間餘に亘る協議の結果本部の指令通り支部解散に決定、同九時二十分散會したが、支部主幹王添灯氏は三十一日午前九時北署に出頭、台灣自治聯盟台北支部結社廢止屆を提出した、昭和六年五月二十四日會員五百名を擁して結成せられた自治聯盟台北支部も結社以來六年餘で茲に解消するに至つたのである

不良籍民送還

【基隆電話】三十一日朝基隆入港の盛京丸で福州の我が總領事館より六名の本島人無賴漢が送還されてきたが、彼等は共謀して本月初旬基隆出港大球丸で船艙内に滑りこみ密渡航を計つたものであり、外に仲介者あり又中には相當重要犯人もあるものと想像され水上署で引續き取調べ中、なほ彼等が密渡航したとの報傳はるや福州の支那官憲は「武裝せる台灣の便衣隊十數名福州に擾亂の為潜入せり」との風說に狼狽馬鹿捜査を行つたとの事である

中支那人勞働者八九名、知名なく操月による我が商賈の中繼で福州行便利屋も僅か十名しかのつてゐなかつた。福州は表面は兎も角表面は平穩である為在留邦人

臺北の女給達も銃後の責に
愛國奉公隊を組織

女給とは單に酒をつぐのみに非ず非常の秋、たとへ銃はとらずとも銃後の護り、立つて國家に盡す可しと南署管内の主だつたカフエーの女給が南署の肝入りで台北南署愛國女子奉公隊なるものを作り上げた

隊の編成は次の如し

第一小隊ボタン、第二小隊巴、第三小隊モンパリ、第四小隊永樂、第五小隊月活、第六小隊羽衣

十名を小分隊とし分隊長は女給小隊長は各カフエーのマネージヤー、顧問は水野南署長、指揮は顧問がなす

此の女ながらも雄々しき奉公隊の目的とする所は非常時局に處する精神の涵養、炊出し、救護班の援助をなし、他の團體と連絡を取りいつ何時でも出動し銃後の護りを充分ならしむるにある

州會議員一同が 神社に參拜
議事に入るに先立ち

【新竹電話】新竹州會議室の增設、道路改修、國民防衛費の計上その他を附議する本年度第一回臨時州會は三十一日午前十時十分より新竹州會議室に開催されたが議員二十二名中全部出席、赤堀知事が十五分間に亘つて附議事項の內容に就き說明し議員互代清水源次郎氏の挨拶、書記任命、議員出缺席の報告、會議錄署名者の決定、參與員官職名報告あつて桑原佐一郎氏起つて北支事變に對し議員一同新竹神社に參拜、國威宣揚、皇軍の武運長久を祈願すると共に更に州會の名によつて首相並に各關係當局へ感謝電或は激勵慰問電を發したいとの緊急動議を提出全員起立して贊意を表し電文の起草委員七名は議長之を指名一同自動車を連ね新竹神社に參拜した

加福氏に記念品を贈る

過般退官して內地へ歸還した理學博士前中央研究所工業部長加福均三氏に對し官民主な人々の發起により記念品贈呈の企てがあるが希望者は八月末日迄に中央研究所安達庶務課長宛に申込まれたい由

國學院劍道部員 八月五日に離臺

國學院大學劍道部の一行は最初の豫定の如く七月二十六日に來台（八月四日來台は電文の誤り）二十七日台北着、新竹、台中、日月潭等を經て、三十一日阿里山に登り更に台南、高雄を經て四日台北に歸り五日基隆、那覇、鹿兒島を經て歸京する由

昭和クラブ慰問金

台北市の本島人少壯有識實業人を網羅して組織されてゐる昭和クラブでは全會員の申合に依り月例會費二箇月分を事變關係將兵の慰問金として贈ることとなり、會員陳清波氏外四十二名の名を以つて金百七十六円を三十一日世話役王木生、朱阿西の兩氏が本社を訪問これを寄託した

農產物檢查員任命

台北州では農產物檢查規則施行に依り、各郡市に二乃至三名の檢査員を置く事となり新任三名委任二十名の檢查員任命を三十一日附で發令した

臺灣資料調査會 第十四回例會は三十一日午後六時半から台北醫院講堂に於て開催されるが、陳少圭、柳木久紀、吳鶴丹、佐藤毅、山田伴三郎、久須見治、枝松辰朗、埋忠次郎の諸氏の講演がある

臺北州異動 台北州土木課杉原技手退官に伴ひ州では十二名の異動を三十一日附發令した

【あすの天氣】

台北地方　北東の和風晴後曇雨
北部地方　北東の和風晴後曇雨
東部地方　北の和風晴後曇雨
西部地方　北の和風晴
南部地方　北の和風晴後曇雨

タクシーメーター制實施
いよいよ八月一日午前零時から
御乘車の（距離と時間）に相當する正しい合理的な料金になりました
御安心の上 御乘車下さいませ
（メーターの見方は當組合で國際印刷物を差上げます）
臺北市本町四ノ二二
臺北州自動車營業組合 貸自動車部 電話三二九二番

今晩の映畫
◎タイゲキ 夜七時半上映 1 恩愛二筋道 2 台日發声ニュース 北支ニュース 3 空驅ける戀 4 母の夢
◎國際館 夜七時半上映 1 武裝せる市街 2 Gメンの行動 3 台日發声ニュース 4 鐵人對巨人
◎芳乃館 夜七時上映 1 逢はず四郎藏 2 浮かれ花嫁 3 大毎北支事變ニュース 台日發声ニュース 4 異變黑手組
◎大世界館 夜七時半上映 1 臺日發声ニュース 2 森の石松 3 親分はお人好し 4 母校の花形
◎新世界館 夜七時半上映 1 復讐の西部魂 2 風雲夜叉王（後篇） 3 浸畫浮かれ玩具屋 4 ターザンの再現

臺日案內
書籍　最近 支那大地圖
醫院　性病科 永吉病院　X光線 小林醫院
內地土產　南洋 桐田のパインアップル 電三六五六　冷し西瓜は桐田 榮町一
おみやげ品とタンスの御用は 榮町 三共舍へ
名物 芭蕉煎餅 下江商店 臺北榮町三丁目 電話二九二六番
內地みやげ 南洋種鳳梨 本町三丁目 矢野商店
樂器　モンタノギター 特價五圓より 臺北市本町三丁目 大石樂器店
蓄音器　中古洋樂レコード賣買 臺北市榮町 河合樂器小賣部
ラヂオ 蓄音器 月賦販賣と修繕 兒玉町 末廣蓄音器店
寫眞　寫眞機と材料の御用は 臺北市榮町 西尾商會
カメラと材料 フタバ寫眞機部 臺北市榮町二
特許コーナ寫眞額椽 臺北市京町二 南光寫眞機店
時計眼鏡　メガネ專門は和田 臺北本局前西側通り
學生優待 メガネ專門 金光堂 兒玉町
料理屋　大衆向き 宴會大勉強 魚文

生そば 壽司 辨金 京町店
鰻丼・一人前 參拾錢 榮町二丁目 銀水
金融　電話 商品券 賣買 酒井支店　商品券並債券 電話
藥種商　喘息にはワンカ　淋病に黑燒
雜貨　男女海水衣 村井　一文字帽子 村井　洋服タンス　特許辨理士 岸喜鑑　コークスと木炭は 竹林商店　平戶の摺味噌　冷西瓜・冷ビール　ベニヤ　玄米精乳牛乳　あか船產制防毒　ラワン優良材入荷　骨董屋　純無煙炭　秋のタネ・新荷着　鷄卵エキス
ハギレ 一等品卸 松田正商店　蓄音器 レコード 新光商會　コルセット 伊藤ゴム店　有利 新職業　お酒ビールの友 幸松本店　實行日本一！ 販賣店募集 寶屋商店
廣告は宣傳の近道なり

流行歌
泣かされました
流浪の旅
作詞 松村又一　作曲 大村能章　唄 井田照夫・なら丸
各一枚一円
タイヘイレコード
大日本蓄音器株式會社

冷熱ともに結構だが 徹底した料理がよい
鮎など火傷する位の鹽燒がうまい
夏の味覺行脚 (四)

美味しいものを食べよう、食べさせやうといふ事はなかなかむづかしい事であると私は始終思つてゐる。十一歳の時から料理の道に入つて、爾來三十餘年この道の修業をして來たが、今もつて未だこの道の自信が持てない位である。それほど料理といふものは細かしいものである。實に微妙な心遣ひをしなければ到底うまいものも食べられないし、食べさせる事も出來ない。

しかし、そこに一つの光明があるとすれば、それは、調理する人の眞心、これがあれば何とかだんだんうまく食物を調理する事が出來るのではないかと思ふ。私が今日迄實にうまかつたといふ記憶の殘つてゐるのは二三ある。それは料理人でない或る家の主婦から御馳走になつた場合ばかりである。が、それは實にうまかつた。つまり眞心で御馳走してくれたので、それがよく腕にひびくので、心づくしの調理が一段とうまくなるのであらう。

×

夏の料理として特筆すべき事はないが、溫かい料理、冷い料理どちらでも結構だが、しかし冷たいものなら飽迄徹底的に冷たく、溫かいものなら舌を燒く位の熱さのものがうまいと思ふ。例へば季節の川魚として珍重されてゐる鮎であるが、これは、あらひでない限り冷いものはまづい。口がヤケドする位熱い鹽燒き等は實にうまい。ただそれに添へるものが肝腎で、蓼時なら青い蓼の葉とか、川辺に生えてゐる蓼だで等の水々したものを添へるといふ様に工夫する處に、滋味があるのである。

又野菜で言へば、茄子の田樂等はうまいものであるが、これは冷たくしたものでは油臭くて駄目、矢張熱いものでないと田樂のうまさは味はれない。反對に魚あらひは井戸水に十分さらした冷いものでないとまづい。それに器であるが、これは四季夫々皆違へるのが本當だと思ふ。同じ吳須とか、染付物でも夏は寒色のもの、冬は暖色のものである事が一層味覺をそそるものであると思ふ。

食物に就いては、昔から、聖賢男子でも口にしてゐるが、「惡食のものは食ふな」といふことは、料理する材料と季節とか、料理法に適はぬものといふ意味であらうと考へられる。季節物をその季節に合せて調理したものが、一番うまいと云ふ事であらう。總じて家庭料理では毎日いただく御飯を上手に炊く事、汁物の美味しいもの、汁物をうまくつくれる程の婦人なら、先づ何の料理でも美味しく拵へられるものである。しかし、これがなかなかむづかしいことで、特に漬物等は漬け加減がむづかしい。胡瓜の細いものなら食べる前一時間か一時間半位の所が一番美味しい。茄子等もやはり食べる前四五時間前、大小によつて加減すること。だから昔の茶人達の間に行はれた朝の御飯を食べる會等には、招待する側では夜中の二時三時にわざわざ起きて漬味噌に野菜を入れたものださうであるが、これ位の心遣ひがなければ、美味しくは食べられない。家庭でも奥さんが、心づかひさへあれば美味しいものが食べられるものであつて料理といふものは決して人に教へられたから上手になるものではないと自分は考へてゐる。(中島貞次郎)

身の上相談

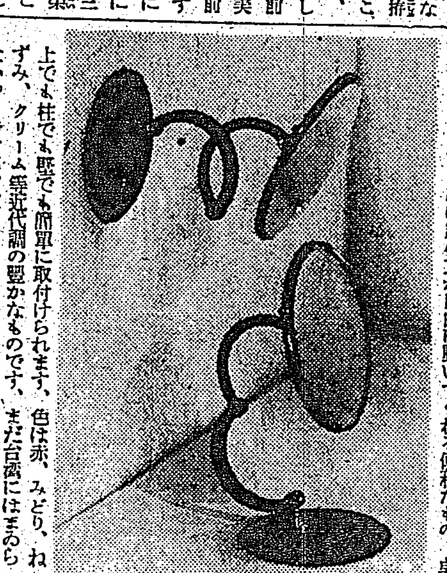
相談相手もなく惡案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛御申込み下さい、電話や面會は御斷りします。

問 女が姙娠した

私は本年二十三になる男子です。商賣の關係で家と家とが懇意にしてゐた爲、私も中學時代からよく往復してゐた家にK子といふ娘があります。その母が時々私に妻としてどんな女を望むかなどいふことを尋ねたものですが、後になつてK子を私に貰つて欲しいのだといふことに感づくやうになりました。然しK子を私は好きなかつたので、其後は餘り行かないやうにしてをりました。やがて母親は人を介して直接私にK子を妻にして呉れとの意思を傳へて來ましたが、私は兩親に聞いてみると言つたきり別に親に相談もせずに打捨てておきました。或日親友と一緒に散歩に出てたまたまK子の家の前を通つた時ほんのいたづら心からK子を活動に誘つたところK子も直ぐ出かけたのです。それを近所の人たちに見られたといふのでK子からも是非妻にしてくれと口說かれ、私も仕方なく交つて行かねばならなくなつてまた度々遊びに行つてゐました。昨年の末頃から先方では私の親の方へ申込んでまゐりますが、兩親は以前私がK子を好まないと言つてゐたので斷り續けてゐましたが最近K子は姙娠三四箇月らしく私も兩親に「わるければ又もどすだけのことだから」と相談しましたが、兩親はそんなあやふやな考へで貰つてはならぬと反對されます。K子は元來好きでなく又今結婚すれば人にも笑はれるやうに思ひますけれども、姙娠させた良心から已むを得ないと覺悟はきめてをりますが若し結婚を拒否して先方が家へ來るやうなことがあつたらどうなるでせうか、訴へられた場合はどうすればよいでせうか(T・I)

答 恥を知り責を負へ

いろいろ言分もおありでせうけれども、何れにしてもぬす人の申張る三分の理に過ぎますまい。勿論先方の母親のとつた態度も又母親の態度の反映であるK子の出方にも感心しない點はずみな點はありませう。然しそれは世の娘並に娘持つ母に對する一種の警告でこそあれ貴君を辯護する材料には少しもなりません。貴君はあくまで日本男子としての責を負はねばなりません。既に問題は好むとか好まぬとかいふ域を突破してしまつてゐるのです。今日となつては全男性の名譽にかけて此の傷つけられた女性の名譽を保護する爲にたとへそれがどんないばらの道であつても敢然進まねばならないのです。貴君は恐らくあとさきの事情をすつかり御兩親に打明けてはないでせう。それは責任を感じ恥を知る男の態度ではありません。事の根本から經過をお話し親子共同の線に立つて責を爭ふる工作を致されねばなりません。緊急の策として更に角妻に迎へることにするといつた様な何となく差別を豫想した考へ方は非良心的の極と申すべく、K子に對する結婚の拒否は道德的にも法律的にも大きな誤謬であると覺悟しなければなりません。どうか男子の眞良心をお示し下さい(緑)



新式自惚鏡

鏡といふものは姿をととのへるものですが自分の顔をつくづくながめるのも樂しみなものです。從來の鏡の大部分は固定式、顔や姿をくらして見たものが此鏡は鏡の方が自由に動いてくれる便利なもの、卓上でも柱でも壁でも簡單に取付けられます、色は赤、みどり、ねずみ、クリーム等近代調の豐かなものです、まだ台灣にはまゐらないやうですが、定價は二円五十錢位です

釣糸のテグスは 毛蟲から作る
★…コドモの知識…★

釣絲に使ふテグスには人造テグスと天然のものとありますが、天然のものは値も高いが丈夫ですから少し大きい魚はこれを用ひます又使用しても永くもちますので釣師は多くこの方を使ふのです。

あの白くすきとほるやうな絲はどうして作られるのでせうか。これは一度蠶から絹絲がとれるやうに、小さな蟲けらから出來るのです。しかしグロな毛蟲からです。

樟や栗の葉を食べて育つシラガタラウといふ毛蟲がをりますがこの蟲の體の中から取り出したヌルヌルの絲を引きのばして製造するものです。しかし質のよいテグスは支那に産するテグスの蟲から取るといひます。

この作り方を申してみませう。シラガタラウを熱いお湯に入れて生なしにし、それを板の上に橫たへて、まんなかをピンセットで押へ、蟲の腹部のまんなかをはさみで少しちよんぎると、中からドロドロの太いすぢがあらはれます。

そこで蟲の腹部を左右へ引張り伸ばすと中のどろどろした絲がかなり長くなります。

このドロドロ絲をとりだして酢の中へ入れますと、酢の作用でひきしまつてきます。このひきしまつた絲を兩手でひきのばすと美しくすきとほつたテグスになります。

シラガタラウ毛蟲を捕へて、テグスをつくつてみるのも面白いでせう。

健康兒讀本
醫學博士 竹内茂代

第九課 母親の注意

☆…次に食物を嚙むことは、丸い歯が一つ宛出はじめたら敎へます。それには、母が先づ嚙んで見せ、わざと大きくその動作をして子供に眞似させます。毎日便を見てやること、それから口の中をのぞいてやることも忘れてはなりません。口の中は咽喉や舌が白くないか、歯が起りかけて居ないか、咽喉が赤くないか、などについて、毎日母親は少くとも朝一度宛のぞいてやります。かうして行けば、もし病氣にかかりかけても非常に早く發見出來ます。此の時代の子供の病氣といへば大抵風邪か消化不良が主なものですから早く手當をすることが大切であります

御存知ですか ―庖丁のお手入れ―

葱や玉葱を切つた後すぐ庖丁の刃の方を上にして水を充分にかけますと、すつかり臭味がとれます。又魚などを切つて庖丁が生臭くなつたときは生薑の葉で、よくこすつてごらんなさい、臭味がよくとれます。

平常、使つた後は必ず水洗ひして、乾いた布巾で水氣を拭いておくこと、錆びたら大根の切口に磨粉をつけ、ぴたつと平な板につけて磨くときれいになる。濕りは必ず布巾で拭くこと。急いで乾さうとして、火にかざすと刃がなまくらになります。

雜誌紹介

▲キング(臨時增刊號) 武士は渴しても(菊池寛)夏の舞踊(片岡鐵兵)ゆきずり人情(竹田敏彦)こころの異状(加藤武雄)大島遊平(村上浪六)父の悲曲恐道血鳳錄(細田民樹)ガラマさどん(佐々木邦)文覺(土田重克彦)十年め(下村悦夫)菊池惡運(谷崎潤一郎)黑い胡蝶の死(島羽龍介)お菊物語(山本周五郎)不死鳥(中村武羅夫)殺人病患者(大下宇陀兒)最後の火焔(村松梢風)評判映畫傑作として、リビヤ白騎隊、蒼地の歌を收め、芝居小說傑作集として相馬大作、天一坊、の二つを收めて居る、その他讀物滿載、〇・六〇、東京・小石川・音羽町三ノ一九六、日本雄辯會講談社

▲原理日本(八月號) 永久國防の敎學刷新論(蓑田胸喜)支那の國難敎育と我が不滅不變敎育(松田福松)赤軍内訌事件とソ聯非情の再吟味(世良浩)支那侮日の根因(上領三郎)日本哲學の思想的研究(田代二見)その他(〇・二五・東京・世田谷・若林町一七八、其社)

▲文藝汎論(八月號) 新小說九人集として、修羅(後藤逸郎)エホバの日記(三浦常夫)出發(堀寿子)無頼の顏(南川潤)旅の男(四宮学)を收め、他に東海西游(岩佐東一郎)讀書見聞食事(新居格)バネーロス(岩崎良三)五翁上人(窪田米太郎)等の随筆、詩(田中冬二)燕のくる門(窪田忠將)百人の佰侶(安西冬衛)薬の花と薔薇(水落潔)その他の詩篇を滿載(〇・三〇、東京・芝・田川大井戸町四九二八、文藝汎論社)

▲週報(第四〇號) 北支派兵に至る經緯、軍機保護の必要性、最近に於ける第二十九軍の不法事件(〇・〇五(台北市明石町、東都書籍台北支店)

▲日本古書通信(第八十二號) 古本屋の人名をつけた雜誌(田中彥)ブレイクと古書籍(森江常夫)古本と古本屋(桑江文彥)本解題(西澤定一)東京古本市賣相場表報、全國古本屋新入庫通報その他古本關係記事滿載(月二回、〇・二〇、東京・小石川・日本古書通信社)

京阪神準戰時防空演習

北支の風雲險惡を告げ我が勇敢なる空軍が戰陣の洗禮を浴せてゐる、日本の産業都市京阪神はいつ敵機の空襲を受けるかも知れぬ、かうした眞の戰時狀況下の廿六日午後一時マイクに叫ぶ吉田防衛司令官、池田大阪府知事の大號令となつて昭和十二年度阪神防空演習の幕は切つて落とされた(寫眞は(上)扇町公園の高射砲隊(下)赤十字病院に於ける救護作業)

少女と乳牛 ソヴエト聯邦の東北方、プリモルスキーの農場での風光

遊女に馴染み惡事

盛京丸入港

[基隆電話] 商船北支航路盛京丸は抗日運動に禍されて殆ど空船同然、船足も輕く三十一日未明基隆に入港した、船客一四二名

昭和クラブ慰問金

台北市の本島人少壯有識實業人を

八月一日午前零時から
御乗車の(距離と時間)に相當する正しい合理的な料金になりました
御安心の上 御乗車下さいませ
(メーターの見方は當組合で圖解印刷物を差上げます)
臺北州自動車營業組合
貸自動車部
臺北市本町四ノ二二 電話三一二九二番

柏木体温計
◎半分計 ◎一分計 ◎五分計
帝國大學病院 慶應病院 赤十字病院 御採用
發賣元 三共株式會社

マルカン酢
名古屋 笹田本店
攝津 笹田商店

昭和の常識
中毒には腐敗と毒物混入の二型があるが、後者では銅鍋等物につく綠青が最も多い

惡疫に備へよ
急告
益々惡疫の猖獗だ—
さて、恐ろしい惡疫に備へてゐますか
仁丹は毎日おのみになつてゐますか
仁丹は
一、胃腸の強化と榮養
一、口中の完全消毒
一、強い殺菌力
をもつて、益々健康にし、惡疫菌を絕對近づけしめぬ卓効は夏の常備必携劑として不可缺の要藥です
消化藥 口中香劑 仁丹
森下仁丹株式會社

曇後晴! 仕事や勉強で疲れて曇つた頭もノーシンで爽やかに晴れます

專賣特許の白粉の素……
サーワ固形白粉
厚塗りのお化粧は個性を塗りつぶす
サーワ固形白粉は分子が無類に細かく厚塗りする必要がないから普通量の約1/3でお化粧が出來ます。それで地肌の生彩を發揮し、汗にも化粧くづれしないのです
白・肌色 一箇十錢

◎ミツワ石鹼本舗 東京・兩國 丸見屋商店
お化粧人の喜び
昔の白粉は全く理想的なノリノビだ、あれに恐ろしい毒さへなかつたら——と歎いた人が、昔の白粉以上の完全な生彩をもつサーワ固形白粉の完成に依り、今漸くお化粧を一變したといはれて居ります。

國定忠次（15）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

廢寺（八）

「おい」
と、忠次郎がひどく眞顔になつた。敵を相手でなく、眞昼月な盗のやうな顔だ。
十郎兵衛は額まで光らせ
「何だ」
「おれはお前と勝負を決とするけど、その前に相談がある。聞くだらうな」
「何だ相談などとは話の腰れだ」
十郎兵衛だ。
「さう云ふことが、怪しくなつてゐる」
云ふ。
「さう云はねえで聞けよ。そこにある物をこつちへくれ」
「何を」
「そこにある物だ。女の着物だ」
さう云はれて、それと氣がついた十郎兵衛は、女の着物を引つ掴へ
「これが欲しくば、おのれ、何處へなりと立去れ」

「立去れ、何をいやがんでえ、おれの着物ぢやねえ、女の着物だ。野郎ぢやあるめえし、女が抵てるか。おやツ、やいやいと」
十郎兵衛が女の着物に、刃をあてさうな氣配だ。忠次郎は一足飛びになり、
「何をしやがる！」
十郎兵衛の方でも、着物を抱へ五六間先へ逃げ、
「こんな物は寸斷し、寝ひを斷つてくれる」
「馬鹿するねえ」
忠次郎が追ふ、十郎兵衛は逃げる。荒れ寺の元本堂を、右往左往追ひつ逃げつしてゐるうち、十郎兵衛の手から拔けて、女の着物が二ツところに散亂した。
と、見て忠次郎が、
「野郎、ザマをみやがれ。何でえ、拾ふ氣か。何用、拾つてみやがれ。さあ拾へ、さあ拾つてみろ。うぬの首がスツ飛んで天狗…るぞ」
十郎兵衛は、拾ひに出した手を引つこめた。
「おう十郎兵衛。おれに手首の一つや二つ呉れたとて困りはしねえが、顔を出しやがつた奴が、そいつぁ料簡したら逃げる寛だ、そいつ」

を手前は執念く逃げやがるとは、好奇な野郎だ」
「これ下郎、これへ參つて首の座に直れ」
「えゝ」
「さあ、直れ」
急に悠揚と、長い刀を掴つたその形の良さ、さつきと同じである。
「何をいやがるんでえ、この化人」
と、忠次郎は、手間取つてゐるのが面倒臭い、で、短兵急に突つ掛と出た。この遣り方が、いいか惡いか、考へたことが一度もまだ無い。
が、この時は、短兵急が甚だ效いて、十郎兵衛の構へが崩れた。
それぱかりか逃げた。
「畜生、又逃げやがるか」
追ひかける忠次郎より、逃げる十郎兵衛が巧で、右往左往を繰返した。
と、極く太い柱の蔭に逃げた十郎兵衛が、突然、眞劍以上に眞劍な顔で、
「叱ツ」
と、云つた。
「何を？」
「叱ツ」
十郎兵衛は、途轍もない身振りで忠次郎を制した。
「御來迎だ、御來迎。頭をさげろ頭が高い」
左右の手を擴げ、だれを制するか、おうツと見廻した。左の手に持つてゐる拔刀が、ギラリの命
…き光り輝めるやうに光つてゐる。驚いた忠次郎が、呆氣にとられ十郎兵衛の顔をみた。成程この男さつきから調子がちツと變ではあつた、が、始めは確に正氣、と、どこで氣が狂つたのか。十郎兵衛が珍らしく、確と…
…眼が据りにわたので忠次郎も變な氣がした。で、ちらツと横をみると、裸形の女が、うしろ脇にゐた。總の眼さと肌の白さと、下半身に纒つてゐる、水色の布が、眼を眩ねばかり光り輝いてゐる氣がした。

カナ文字ニユース

△我軍ハ 二十九軍ヲ サンザンニ コウゲキ コラシメタノデ 國民政府ノ 要人ノ 中ニ 弱音ヲ ハクモノモ 出タリ マタ 軍閥ノ アヒダニ 蔣介石ニ タイシテ フマンガ起ツテ 來テ 居マス
臺灣講古ハ イロイロノ テンカラミテ 國民教化ニ 百害ガアルノデ 南署デ 禁止スルコトニ ナリマシタ タダ正月ト 盂蘭盆ノ 二日間ダケ ユルス サウデス

礁溪富士を探る（2）

杉木立に蟬時雨
凉味溢るる坪林街道
青嵐・箱根舊道を偲ばす

本社選定 園陽ハイクコース豫定地

礁溪 派出所前でバスを降りた一行は、何れも五貫目近いサツクを背負つて山道にさしかかつた。ここから約二粁は坪林街道を登るのであるが、極め出な登りであり、あと更に二粁の登山道を辿つて頂上に達することが出來る。錦局バスの終點から頂上まで約四粁餘、ゆつくり歩いても二時間餘で頂上に達する。今度のコースは總て結城氏の指示を受くることに衆議一決して登りに着いた。

此の街道は台北を起點に礁溪迄約十七里、開陽に汽車の開通しなかつた昔は、台北・開陽を結ぶ重要なる役目をつとめてみたもので明治三十九年時の兒玉總督が此の地方に巢喰ふ土匪を掃蕩させ（風林の峰とて今尚礁溪の町に其が保存されてゐる）爾後正業に就かしむる一方法として、約三百名の土匪を使役して、此の道路の開鑿をなさしめたのである。

◇……◇

然し 此の道路は相當曲折起伏があり、今日にかては潮物凄されてゐたのであるが、台北・開陽を結ぶ重要道路又は貨用道路として相當の繁榮を挑び、昨年起工し昭和十五年迄には新に新店・礁溪道路として改修さる事になつてゐる。昭和十五年になれば此の刃に廢道になる模樣で、この際惜別の初か湧かねでもない。街道は山腹に沿ひ緑深く、野ぼたんの花が、今を盛りと咲いてゐる。丁度竹藪にさしかかつたので中嶋氏が山大刀を振つて七、八本を天幕の支柱用とて頂戴に及ぶ、そして各自一本づつ持參を命ぜられ手に手に携行する。

◇**山崎**◇ 合戰から逃亡する光秀を打取らんとする竹槍組とでも云ひたい圖であるが、惡く見れば水飢饉の百姓一揆である。しばらく登ると斷崖に出て處々に滝が見られる。山から吹き下す風は涼しくやがて杉林に到着する。

この杉林は礁溪から約二粁の地點にあり、ここから左に別れて山に入ることになる。ここ迄來ると急に山に來た心持が湧いて杉林の蟬時雨もひとしほ身に沁みる、この邊箱根舊街道に似た風情がある。

二萬圓獻金の 曾我廼家五郎

曾我廼家五郎は二十三日午…臺灣軍司令部を訪問、築新聞班長と會見…國防獻金として金二万円を手交した【寫眞は獻金の五郎と新聞班長】

新興京都の大作 吉田御殿
近く芳乃館で上映

新興京都の百万弗映畫として男女優總動員及全松竹ブロツク特別參加の大スタツフを以て野淵昶が全精魂を傾倒して完成した「吉田御殿」は大阪夏の陣以後にかける千姫の多彩な情痴生活を描破せるもので…この新興未曾有の大作は近く芳乃館で封切上映される筈である

臺日漢詩壇
選者 魏清德

老人　杜小峽
[illegible]

納山曉望　余淑鄉
[illegible]

奇女　林國川
[illegible]

其二　鄭文治
[illegible]

其三
[illegible]

其四
[illegible]

釣

△基隆 波靜かで港内に…棧橋附近で平鯵が面白く釣れ、赤燈台、八尺門附近…
△淡水 水よく澄み棧橋附近海岸にかけてスズキが釣れ二、三日前から引潮を利してチヌがよく釣れ出した。學校下で一週間前迄グチがよく釣れたが此數日は釣れぬ、キス釣りは落目で見込うす
△川子口 よく水澄みハヤ釣りには上々、鮎は今年は未だ少しも姿を見せない
△新店 水よく澄みせきの下あたり鮎、釣りに投網によいが今年は鮎の數が少い
△濱底 波靜かよくボラが釣れるキス釣は芳しくない
△福山 鮎は見込ないが夜は松鯛の大物が釣れる
△頭圍 キス釣りはずつと落目で見込なし

メガホン塔

▲嬌協諸十一3094號の傳書鳩二十七日午後、五時行方不明となりました心當りの方御知らせ下さい（台北市梅町八四 吳柳紅）▲ヘルメツト帽、田川印認印保管してゐます（大世界館）▲太平館上支那映畫などやめてしまへ、台湾語での説明も國語に改めよ（大稻埕住人）▲新竹へ歸省中の台北の某女生徒四人組、煙草をのみながら料理附近をのして歩くのはどうかと思ふ（一通行人）▲組合新報北語人上無理に當附を取り呑むことをせず獻金でもしたらどうだ（不愉快生）

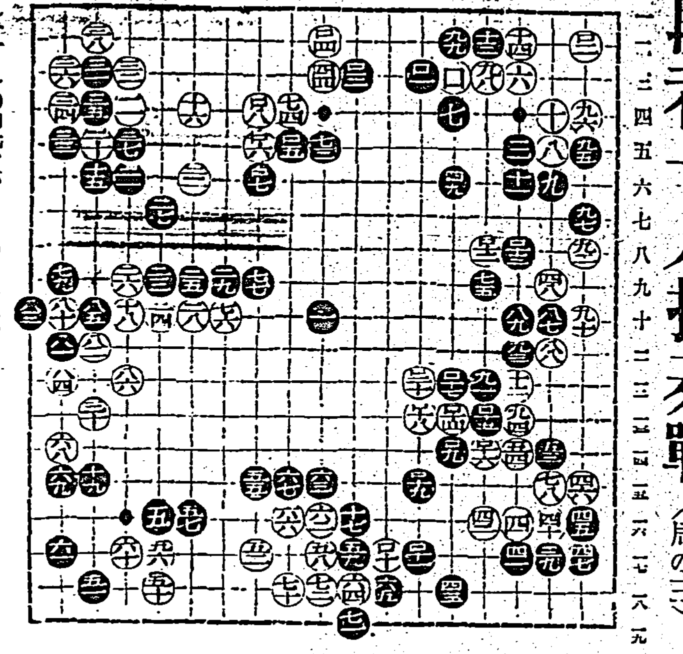
潮汐（一日）

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
淡水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西嶼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

全島 有段者十人拔碁戰（第十九局の三）

（本社主催）

稻澤四段同勝
先番 三段 稻澤一朗
先相先 二段 柴田質朴
黒六目半コミ出



[illegible]

自評 三段 稻澤一朗

黒八十一以下はこんなものでしたが此辺から大分悪しい形になつて來ました白八十一以下八十六迄となつて見に角比の白の大石は確實に…

黒形が出來ましたこれでは仮黒だけで勝負に行くより途なく黒先手の威力も聊か危ぶまれて來ました黒八十七に對し白八十八の拔みは如何、八十九の方から押へるべきではないでせうか八十八以下九十七迄となつて中央に大な黒模樣の出來た事は何としても白にとつて面白くありません白九十八以下の折衝及話に百九と此方面に手拔された事は白にとつて相當の打撃だつた樣です白百十と切つて以下百廿迄は勢です

商況（卅一日）

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

神戸對外爲替前場

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

大連特産前場

[illegible]

神戸豆粕前場

[illegible]

玖馬砂糖

[illegible]

紐育砂糖

[illegible]

倫敦砂糖

[illegible]

大阪砂糖現物

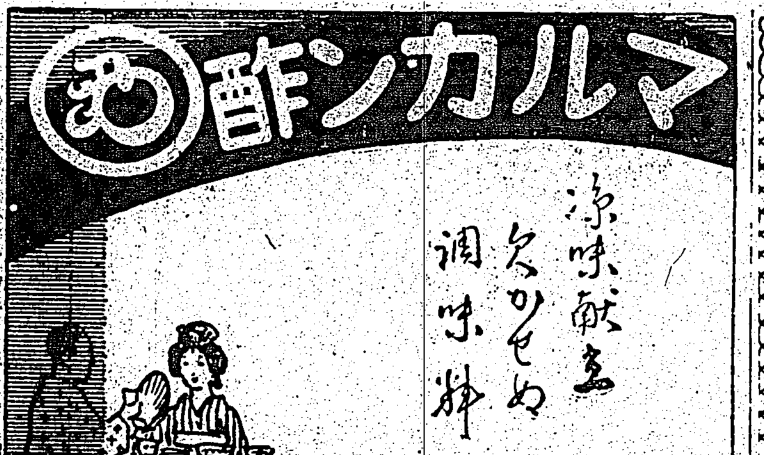
[illegible]

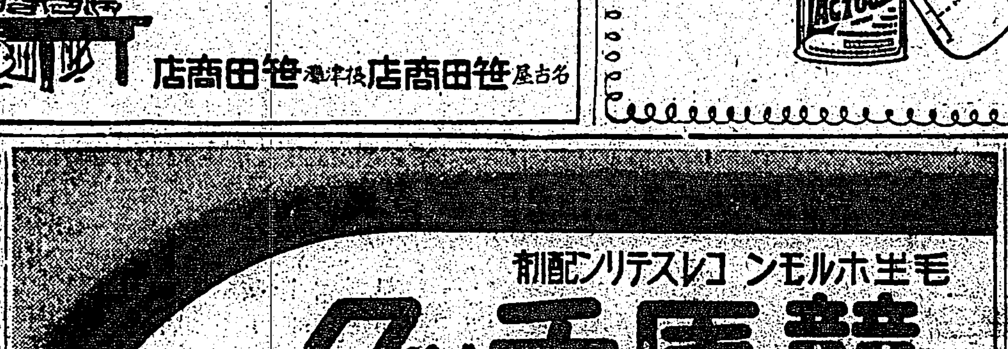
外國金塊相場

[illegible]

外國銀塊相場

[illegible]





臺灣日日新報
日本夕刊共十二頁
發行人 佐々木
發行所 臺灣日日新報社
臺北市榮町四丁目 電話代表番號五八〇一番

●商業登記公告
●株式會社(設立)商號 臺灣[illegible]株式會社本店臺北市[illegible]町貳丁目[illegible]番地目的 一、自動車及附屬品ノ販賣 二、自動車ノ修繕[illegible]及[illegible]ノ附帶事業設立年月日昭和拾貳年七月八日資本總額金五拾萬圓[illegible]金額金貳拾五圓公告方法[illegible]臺北市ニ於テ發行スル[illegible]新聞ニ揭載ス取締役ノ氏名住所[illegible]
●[illegible]株式會社(變更)昭和拾貳年七月貳拾六日[illegible]
●[illegible]會社(變更)[illegible]
●第一[illegible]株式會社(變更)[illegible]
●[illegible]株式會社(變更)[illegible]同年七月貳拾日[illegible]臺北市[illegible]ニ移轉ス
●[illegible]株式會社(變更)[illegible]
右昭和拾貳年七月參拾日登記
臺北地方法院
●合資會社誠心社變更 昭和拾貳年七月貳拾六日社員增田ステヲ除名ス
●三菱商事株式會社變更(支店)昭和拾貳年七月拾八日臺北市本町四丁目五番地ノ支店ヲ同市表町貳丁目九番地ニ移轉ス
●中華商事株式會社變更 取締役山田[illegible]一ハ昭和拾貳年七月貳拾四日辭任ス
●日興[illegible]株式會社變更 昭和拾貳年七月拾七日取締役[illegible]監査役[illegible]ハ辭任ス同日臺北市永樂町[illegible]丁目四拾八番地[illegible]
●日興[illegible]株式會社(本店移轉)昭和拾貳年七月貳拾六日本店ヲ臺北市永樂町壹丁目四拾八番地ニ移轉ス
●[illegible]株式會社(變更)昭和拾貳年七月貳拾日取締役[illegible]
右昭和拾貳年七月貳拾八日登記
臺北地方法院[illegible]出張所
●株式會社彰化銀行變更(支店)監査役[illegible]ハ任期滿了ノ[illegible]

第二期決算公告
自昭和拾貳年壹月壹日
至昭和拾貳年六月參拾日
貸借對照表
資産之部(借方)
建物 勘定
工場用機械器具
什器 勘定
サービス車
營業 勘定
車及部分品タイヤ在庫品
假拂 金
受取 手形
受取 勘定
現金及銀行預金
損益 計
負債之部(貸方)
株式 金
資本 勘定
支拂 手形
假受 金
同(栗田商會)
未拂配當金
法定積立金
社員退職慰勞基金
當期利益金
前期繰越金
合計
右之通リニ候也
昭和十二年七月三十日
南邦自動車株式會社

謹告
弊社は本日を以て岡谷合資會社を合併致し同社從來の業務其他權利義務一切を繼承致すことに相成候間今後共何卒倍舊の御引立を賜り度奉懇願候
右御挨拶申上度如斯御座候
昭和十二年八月一日
名古屋市中區鐵砲町一丁目七番地
株式會社 岡谷商店
【營業所】名古屋・東京・大阪・大連・奉天

脚氣と腎臟病に
コルンエキス
ヴィタミンB劑中第一位
注射 錠劑 末粉 劑液
脚氣の根本的特効藥にして又腎臟病・心臟病・各種疾患の榮養恢復(殊に結核・傳染病)精力增進・老人・虚弱者・人工榮養兒等元氣の持續と疲勞恢復等に應用さる。
姙産婦の脚氣浮腫等には榮養をかね最も特長を有し且つ又胎乳兒の發育・授乳に好影響あり常備藥として賞用さる。〔說明書贈呈〕
發賣元 株式會社鳥居商店 東京市日本橋區本町三丁目
關西代理店 白井松新藥部 大阪市東區平野町一丁目

清淨と美化に優秀な威力!
皮膚の深部まで清掃する
洗顏用クリーム!
クラブクレンジングクリーム(洗顏用)
クラブクレンジング用クリームは、肌の清掃、洗顏用として一番優秀なクリームです。
これを使ひますと肌の表面の脂や汚ればかりでなく皮膚の深部まで清淨にします。又それのみならず榮養料の配合によつて清淨にされた皮膚の氣孔を通して榮養が吸收され生地から美しい肌にする優秀な威力をもつてゐます。
肌の清掃に
化粧落しに
マッサージに
お寢み前に
肌の保護に
クラブクレンジング用クリームの使ひ方
クラブクレンジング用クリームをお顏から衿へ指先で輕く一面にすり込み、暫くして軟かいタオルかガーゼ、脫脂綿で拭くやうによく拭くだけで肌の毛孔や氣孔につまつてゐる垢や脂がキレイにとれます。
六〇セン

安川コロダイン
腹痛と胃腸は
効力百パーセント
胃腸病の妙藥として最も簡便に服用して効果の迅速なるは
各地藥店にあり
東京 安川晃榮堂

歯痛に今治水
何と云つても齒科の代表藥
東京 丹平商會

アセモ・タダレ…に
シッカロール

御近所の藥店にあります
和光堂

おいしくて強くなる
酵母菓子
ビスコ
御進物にはお子樣方に喜ばれる品
……を差上げるのが一番です、ビスコは榮養滿點!美味滿點!流石中村靜博士發明の佳い菓子と領かれます
ビスコ進物用に一圓よりいろいろあり
全國菓子店・百貨店にあり

(東京・大阪)グリコ株式會社

M140
本日虫下しマクニンデー
ノミ易ク・ヨク效イテ・害ガナイ
マクニン マイツキ ノムコハ 丈夫

1 効力强く 副作用 中毒作用なし
2 死虫で排出するから不快感がない
3 一回の多量服用 連續服用共に安全
4 下劑の必要なし 甘くて服みやすい
株式會社 藤澤友吉商店

元交通局副參事從七位勳八等牛田健吉儀臺北醫院入院加療中ノ處養生不相叶二十一日午前七時死去致候間此段生前辱知各位ニ謹告候也
追テ告別式ハ八月一日午後四時ヨリ[illegible]
昭和十二年七月三十一日
妻 牛田伊衛門
男 牛田セツ
[illegible] 黑瀬寅太郎
[illegible] 小川嘉一
友人總代 太田輝次郎
廊那古勝一郎
木村重一
中村惠之助

臺灣の各位に[illegible]
鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戸川町[illegible]

近海郵船出帆
大阪商船
辰馬汽船
大連汽船
[illegible]

産金奬勵と金鑛山稼行願
調査を促進し早く處分せよ

一

最近世界の財政經濟機構の新情勢よりして愈々益々下世話の所謂「金が物言ふ世の中」となつて來た、金がカネと讀まずにキンと讀み一國の金保有量の多寡が國の富力や對外貿易の盛否に著しい關係を持つやうになつて來たので、産金奬勵の事が極めて重要となり之に關する法律が産金法案又は産金奬勵法案の名に於て近く特別議會に提出される段取となつて居る。之に就て先般中央政府に於て朝鮮及び台湾兩總督府の關係局長等の參集を求め種々協議の結果産金奬勵費として政府省が五百万円、朝鮮總督府から三十二万円、台湾總督府から十四万円をそれぞれ昭和十二年度豫算追加案として提出することになつて居る筈である。

二

台湾に於ける最近の金産額は年約四百万円で此の外に金瓜石鑛山よりは約六百万円の金鑛石を出して居る。本島に於て金鑛を保有して居るのは大體中央山脈の東側の結晶石英岩、片麻岩その他の岩層であつて之らに對する鑛床調査の為め昭和十二年度より向ふ五ケ年間五万円づつの費用を以て着手する事になつて居るが現在督府鑛務課に於てこれら鑛床調査に當るべきもの僅かに技手二人に過ぎないので、今回更に技師一人技手数名を増員する為めに右追加豫算案中に其の費用を計上する豫定のやうである。これらの關係から全島に於ける金鑛關係の稼行出願數約八百件が當局の手中に在り未處分となつて居るが、此の鑛床調査の結果金鑛の所在が明らかとなれば夫れぞれ許可が與へられる順序となるが、愈々許可されたとして第二段に來るものは果して稼行價値が何程なりや否やを知ることが緊切となる、之が為めには試掘に着手せねばならないが、試掘は曲田試掘の如く相當の費用を要するので當局としては其の半額を補助するといふのが十四万円を追加豫算に計上の譯柄となつて居るのである。

三

産金奬勵に關する追加豫算案が愈々臨時議會を通過して後には探鑛の外に探鑛及び精錬の三管理に對しても政府補助を與へることになつて居り、朝鮮に於ても同様となつて居るので台湾としても當然之を考へねばならないことではあるが、當局としては先づ金鑛山の開發が先決問題なりとして之に主力を注ぐこととし、その後の情勢に依て新式精錬設備等の補助にも及ばうといふ肚らしい。尚ほ中央政府としては既に稼行が許可せられ而も比較的に採算の取れる金鑛でありながら、將來の見込から現在の採掘に着手しないものが相當數へられるので、之等に對して國策的見地に立つ政府の助成方針を徹底づけて彼らに採掘鑛を休眠せしむるものとし、法律に依て強制採掘を命じ得るやう立法準備に着手して居るやうで、産金奬勵もここまで行かなくては徹底しないことになるが、台湾に於ては斯る状態に在るものは極めて少いやうであるから強制採掘を命ずる必要は目下は無いやうである。

四

現に角金鑛稼行の許可願が約八百件も未處分となつて居ることは當局技術者の手不足が主因であるとは言へ國務の遅滞と言へば言へぬことも無い。是非々々鑛床調査の手を進めて空しく地下に眠つて居た金鑛を明るみに出し、片ツ端よりこれら未處分ものを處分して本島産金額を高むるやう最善の努力を拂うてほしい。今分では東部台湾殊に台東廳下方面に於て金鑛が多く埋藏されて居るものと見られて居るが、幸ひに同地方に金鑛業が起れば所謂東部開發の事も自然それに依て遂行さるる一端となるのみならず、國策に順應して帝國の金需要の上に貢獻することともなり、中央銀行に新流金を集中することと金の増産を計ることの目的に向つて帝國に資することとなるのである。

衝突は不可避
中央軍の先鋒前進

【南京三十一日發同盟】中央軍の先鋒部隊は三十一日拂曉長辛店南方十七粁の琉璃河に入つたと傳へらる、同部隊が更に北上する場合には日本軍との衝突は殆んど不可避と見らる

支那軍列車を爆撃

【濟南三十一日發同盟】確報に依れば約三千の中央軍は五個の列車に分乘多數の軍需品を滿載し昨夜濟南津浦線驛を通過北上し滄州に着いたと、滄州方面には既に鳳、動車が開道を待避して到着し居り津浦線北方は極度に緊張してゐる

【天津三十一日發同盟】柴田部隊の空中偵察に依ると平漢、津浦兩線方面の支那軍の情況は左の通りである

一、平漢線　良郷以南保定間に約二十個列車が北進中である、尚右軍用列車及び涿州附近二個列車、除水南方一個列車、保定方面一個列車に對して我が飛行機は爆撃を加へた模様である

一、津浦線　滄州附近の五個列車、興濟驛の一個列車及び右兩驛間に北上列車を發見した、右軍勢力は滄州方面に主力を置いてゐるものの如くであるが平漢、津浦兩鐵道主要地點にも飛行場を合戰中で爆彈、ガソリン補給を行ひ濟南附近には空軍活動の諸設備を完了した模様である

保定の敵を爆撃
驛は遂に火災を起す

【天津三十一日發同盟】保定方面における中央軍集結の實情を偵察したわが飛行機は三十日午後保定に一個列車が停車してゐるを發見、これに爆撃を敢行した、この爆撃に依り保定驛は火災を發した

叛亂保安隊は四分五裂

【北平三十一日發同盟】わが援軍の到着に依り通州より敗走した叛亂保安隊數千は現在北平安定門德勝門の城外に集合し全く戰意を失つてゐるが隊長も失踪したため四分五裂の狀態となり現在までに武裝解除されたもの約一千に達してゐるがその他は武器の儘北平に入城する虞れがあるので情勢は尚危險である

敗殘兵を撃退

【天津三十一日發同盟】三十一日午前十時三十分頃天津總站の敗殘兵が便衣隊と協力して東站と總站間の公大第二廠を再び攻撃し來つたのでわが警備隊はこれを撃退し目下北方に追撃中でこの戰鬪で義勇隊員一名戰死し兵一名負傷した

蔣、汪が重要協議

【南京三十一日發同盟】汪精衛は卅一日午後四時十五分軍官學校の官邸に蔣介石を訪問時局につき前後約三時間に亘り第三者を交へず重要協議をなした

天津の抗日分子掃蕩

【天津三十一日發同盟】わが軍は三十日朝來天津市内に蟠居せる抗日不逞分子の掃蕩に着手したが、卅一日正午までに完了せるものは

一、日本租界に接續せる支那街一帶

一、東馬路から白河兩岸に亘る地區一帶

一、東站を中心とする附近一帶

一、特別第一區（旧オーストリア租界）方面一帶

等であつて引續き〇〇方面の掃蕩をなしつつあり、これ等掃蕩工作は卅一日中に概ね完了の見込みである、尚白河左岸の近郊一帶には相當數の正規兵が居ることが判明した

北上の中央軍
河北省内に約七萬
杉山陸相議會で報告

【東京三十一日發】三十一日の貴族院本會議に於いて杉山陸相は北支時局につき左の如く報告、注目を惹いた

滿洲に於いて二十八日冀東保安隊が叛亂を起したのは事實であつて僅少なるわが部隊は約三千の敵に包圍されて苦戰を續け邦人居留民の狀況は遺憾ながら未だ真相が判明しない

平津地方においては大なる支那軍隊は潰滅したが尚ほ殘敵が各所に蠢動し治安の回復には相當の時日と兵力とを要すると考へる

中央軍は七月十日前後から平漢鐵道に沿ひ漸次北上を開始し二十二、三日頃には河北省に侵入せる兵力約七万を數ふるに至りこれ等の中央軍は保定から河南河北兩省境附近に亘つて集中し居り、良郷附近に居つた東北軍系の万福麟、馮占海の軍約三万も昨今は逐次前方に出かけて來てゐる、鄭州附近にも各方面から兵力を集め現今では約十二、三万に達して居る、津浦鐵道方面では滄州に約四、五万あるが最近は濟南附近にも若干の中央軍が侵入してゐる模様であり中央軍中の最精鋭部隊たる南京軍官學校教導總隊も既に出動してゐる、支那の空軍は未だ一般も平津地方に現れてゐないが飛行場設備は隴海鐵道沿線及びその以南に於て着々實施してゐる

參謀總長宮御參内

【東京三十一日發】閑院參謀總長宮殿下には三十一日午前十時二十分宮中に御參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ所要事項に關して御奏上遊ばされ同十一時御退下遊ばされた

冀東長官代理
池宗墨氏就任

【天津三十一日發同盟】冀東政府長官殷汝耕氏は冀東保安隊のため拉致せられその職務遂行不可能に至つたので三十一日秘書長池宗墨氏が長官代理に就任することに決定した、同氏は右に關し左の如く語つた

冀東の治政は一刻も忽せに出來ない、依つて自分が殷長官に代つて直ちに職務を代行することになつた、一兩月中に通州に赴いて就任の考へである、私の施政方針は冀東の標榜する自治防共を中心とするものであるが現下の情勢では先づ冀東の治安を速つ先に確立すると共に民衆に對し日本を絶對に信頼せよと民衆工作に重點を置く考へである

天津治安維持會
愈よ組織に決定
高凌霨氏を委員長に

【天津三十一日發同盟】事變發生以來市内の治安維持に關し各方面の有力者間に寄々協議を進めたが愈々市各界首腦を中心として天津治安維持會を組織することに決定した一兩日中に正式成立を見る運びとなつた、高氏は曹錕大總統の下に國務總理を勤めた外北京政府の各要職に歷任した直隷派の要人で當年七十歲である

國府首腦部が
重要協議
歸京の汪精衛を迎へ

【南京三十一日發同盟】國民政府首腦部は汪精衛の歸京を迎へ三十一日午後三時三十分から軍事委員會に會合、北支問題の緊急對策につき重要協議に入つた

漸次福建省内に
反中央熱が擡頭
漳州で籍民運轉手は解雇追放
山本新聞班長の談

我軍の堂々たる威力に懾せられ暴戻不逞の支那軍を瞬時にして撃退せしめた平津地方に於ける情勢は南支方面にも響いて或は反中央政權運動或ひは不法なる排日貨或ひは台湾籍民に或は壓迫或ひは風聲鶴唳におびえて狼狽するもの等種々の動きが明瞭に表面化しつつあるが、新聞班長山本中佐は南支方面に於ける情勢に就き三十一日午後四時次の如く語つた

一、福建省内の軍隊は益々對日戰備を整ふる一方漸次省内に擡頭し來つた反中央政權運動の制壓に備へて居る

二、福建省の首腦部はここ數年來表面は比較的穩健な態度であつたが中央政府より抗日政策を強化すべき命令に接して以來其の籍民に觸れることを恐れ最近邦人との接觸を嫌つて居たが事變の發生と共に我が報復を恐れ殊に我軍が支那軍膺懲の為め斷乎たる處置を取る決意を固めて以來所謂風聲鶴唳におびえ目下の態度は極めて見苦しきものあり

三、一般民衆中支那の前途を憂ふるものは戰亂が南支に波及することを恐れて居るが、無智な民衆は尚支那の實力を過信し黨部殊に共產分子の策動に躍つて侮日排日貨を深刻ならしめて居る

四、福州では私貨不買による排日貨、日貨取扱人の拘引等により日貨取引は中止の狀態である

五、奧地の軍隊及び各縣政府は籍民の行動を特に警戒し、保甲團壯丁團等を動員し、巡警隊を組織して戶口調査を行ひ又廈門に通ずる各道路は兵員を以て檢閱を行つて居る、漳州では各自動車公司に傭はれて居た籍民運轉手を當局の命令により去る二十二日解雇の上追放せられた

六、國民政府は二十八日衛令を發し廈門市商會に對し日貨排斥と組私隊の組織を命じた

七、廈門各界は二十八日抗敵後援會成立大會を開いた

八、漳州市内は爆彈を避ける地下室を作る準備をして居る

革新政策の具體案
通常議會には提出
首相が答辯　衆議院豫算總會

【東京三十一日發】三十一日の衆議院豫算總會は午前十時二分開會

一、昭和十二年度歳入歳出總豫算追加案（第二號）

一、同各特別會計歳入歳出豫算追加案（特第二號）

に就て賀屋藏相の説明あり

原惣兵衛氏（政友）　政府は今後如何なる革新政策を行ふ方針か

近衛首相　通常議會に於ての懸案の根本となつてゐる議會制度の改革に關する具體方案を提出したい、同様の意味において學制改革にも着手する豫定でまた社會立法も必ず提出する意向である

原氏　滿洲の領事館を撤廢する意思はないか

廣田外相　適當な時期に撤廢するつもりである

原氏　北支問題に對する政府の決心如何

首相　私としては今日においても尚平和の望みは捨ててゐない然し最惡の場合に對する決心はしてゐる

と言明し次で原氏文部省發行「國體の本義」なるパンフレットの内容に就き安井文相に迫り牧野良三（政友）工藤鐵男（民政）兩氏も不穩當と思はれる箇所だけ直ちに取消してしは如何と質せば

文相　誠心誠意研究した上善處する

と答へ次で河野密氏（社大）堀内良平（民政）の質疑あり午後零時十分休憩

事變費增加の
財源は公債
賀屋藏相が答辯

【東京三十一日發】衆議院豫算總會は三十一日午後二時十五分再開

堀内良平氏（民政）　保險の官營國營を行ふ考へあるか

吉野商相　近い將來に行ふ考へはない

堀内氏　保健社會省に設けられる委員制度の權限如何

商相　實質的に當業者に對し相當の發言權を持たせる方針である

鈴木正吾氏（國同）　内閣官制の根本的改正を行ふや

近衛首相　篤と研究したい

原惣兵衛氏（政友）　金を標準として為替相場を維持することは無駄で寧ろ國民個々の財産を標準としてこれを標準としては如何

賀屋藏相　為替相場を維持するには金に執着せざるを得ぬ

河野密氏（社大）　國際收支適合のため國民生活必需品の輸入を制限せねばならぬ結果となるが如何

藏相　國民生活安定を妨げないやう方策を研究してゐる

河野氏　更に

一、北支事變勃發を考慮に入れて明年度以降の財政の見透しを如何に樹てるか

一、北支事變を中心に新増税を樹てる考へありや

藏相　事變費の第二次追加豫算は恐らく出ると思ふ、金額は前の上り遥かに多いと思ふ、財源は公債に依るが事變擴大如何に依つては適當の處置を講ずる積りである

森田福市氏（政友）　國民健康保險その他につき質疑をなし、次で堀内良平氏の質問に對いて

高見之通氏（政友）　今日の政黨は擧國一致の精神に基き時局認識に努めてゐるが軍部兩大臣の所見如何

陸相　海相　同感の旨を答へ最後に

高橋壽太郎氏（民政）　鐵道政策、農林行政その他につき吉野商相、有馬農相と質疑を重ね午後七時七分散會

衆議院本會議
陸、海兩相が報告

【東京三十一日發】三十一日の衆議院本會議は午後一時二十分開會

一、通信事業特別會計に於ける簡易生命保險、郵便年金事務取扱に要する經費に關する法律案（政府提出）

を上程、船員法改正委員會に併託、この時北支事變經過報告のため杉山陸相發言を求めて衆議、貴族院におけると同様の報告をなした後在留邦人の現狀に關し報告すると前置きし

北平においては事變勃發前内地人二千名半島人千九百餘名計四千名に上つてゐたが事變とともに五分の二は引揚げ殘餘は大使館區域に保護中である、天津においては現地保護の可能なるものは現地保護をなし然らざるものは租界に收容し大した被害なき模様である、通州においては内地人百十三名半島人百五十九名その他特務機關員若干名あるが冀東保安隊の叛亂により在留民、特務機關員に多數の死傷者を出した事は頗る遺憾であるが未だ確報に接してゐない

次で米内海相からも報告あつて後日程に入り

一、軍機保護法中改正法律案（政府提出貴族院送付）

につき米内海相の説明あり三田村武夫氏（東方）より簡單な質疑あつて後委員附託となし

一、兵役法中改正法律案（政府提出貴族院送付）

につき杉山陸相の説明あり

野溝勝氏（社大）　派遣兵士の家族の生活保障のため國庫支出をなす考へありや

杉山陸相　政府でも考慮してゐる

これにて軍機保護法委員會に併託

一、裁判所構成法中改正法律案外二案

の政府提出貴族院送付法案を一括久山司法政務次官より説明あり

平山松太郎氏（民政）　神奈川縣の人絹織物問題に付き質し

馬場内相　これは誠に遺憾千万で調査の上適當なる處置を執ると共に今後警察官の指導に善處する

次いで河野一郎氏（政友）よりも同様質問あつた後陸海軍兩法案を一括上程

一、昭和十二年度第一豫備金支出件外十一件

一、昭和十一年度第一豫備金支出件外十一件

に付き中村大藏政務次官より説明あり委員附託

一、臨時法中改正法律案外一件（議員提出）

立川平氏（政友）岡本實太郎氏（民政）兩氏より提案理由説明あり懲罰法委員に併託

一、大正十二年法律第五十二號中改正法律案（議員提出）

一、恩給法中改正法律案（同上）

提案者の理由説明ありて懲罰法案に軍機保護法委員に併託、午後三時四十分散會

けふの兩院

◇貴族院　休み

◇衆議院　本會議を休み午前十時から豫算總會を開く

石炭商組合
創立總會
組合長は池田氏

台湾石炭商組合の創立總會は卅一日午後四時過より市内明石町台湾鑛業會事務所で開催された、出席者卅一名、外に督府より玉手鑛務課長、松川技手、山田屬、商工課の安部屬臨席、來賓として台湾炭業組合の井本組合長、山本副組合長其他列席、岸顯發起人を代表して台陽鑛業社長顏欽賢氏開會の挨拶を為し氏の指名に依り三井の田卓一氏を議長に推し規約の審議に入り種々意見も出て多少字句訂正の上之を可決し次で組合加入の申込があり既報の外三榮商會山下氏と基隆の顏明が新加入し台湾海運合名は入會取止めとなり組合員二十二名と決定、内六名が正組合員、十七名が準組合員と資格がきまつて役員の選擧に移り組合長は三井池田卓一氏、幹事は三菱、台陽、台湾炭業、外に顧問員より張聰明、東和商會の二名を幹事に選び豫算を承認し之にて石炭商組合は正式に成立したので池田組合長より一場の挨拶あり玉手鑛務課長の訓示、井本炭業組合長の祝辭演説ありて六時四十分閉會

北支事變費約三億圓
再追加豫算案として
議會提出に閣議決定

【東京三十一日發】政府は三十一日午後一時すぎから首相官邸において定例閣議を開き北支事變費の處置方針につき協議した結果北支事變費約三億円を再追加豫算案として議會の協贊を求めることに決定した、依つて政府は近く衆議院へ昭和十二年追加豫算第四號として提出する事となつた

正金條例改正案提出

【東京三十一日發】政府は三十一日定例閣議を經て左の法律案を議會に提出した

一、横濱正金銀行條例中改正の件

シナチク

蔣介石の大言壯語も、いささか尻尾を巻いて戰線を縮小し始めたが、之も國内の人氣を收攬して、在外華僑の期待を保持して行かうとする役國人特有の常套手段として、さもありなんと受け取れる▲北支の野に、これだけの事變が醸してゐるのに七万からの台湾在住華僑が全く安心し切つて家業に從事してゐる様は、外國などからはちよつと想像もつかぬ點かとも思はれるが、これなどは確かに支那民衆の日本への信頼の一表現である▲それでも滿洲、上海事變當時は南京政府の煽動や惡宣傳もかなり利いて台湾在住の支那人若干級の者で本國歸還を試みるものも、極少数ではあつたが、なきにしもあらずであつた▲當時の新聞を繙いて見ると、台北總領事館の總領事が督府の森岡總務長官を訪問して、在住支那人の保護方について懇願してゐるが滿洲、上海と再度の試練を經てこんどは全く安定してゐる▲島内の事情もあの當時に比べると、急速度の變化を見てをり、一例を擧げると歐洲金や國防獻金に對する本島人方面の考へ方も根本的に變つて來て、正確なる認識が漸く各方面に行き亘りつつある事は、今次事變を通じての一つの島内收穫とでも言つてよからう。

電力料金値下
昭和十二年八月一日より電力料金値下の件認可せられ八月一日より實施致候
臺灣電燈株式會社
嘉義本社
新竹出張所

鰻井　一人前　三拾錢
蒲燒　一人前　五拾錢
以上を特に勉強いたして居ります
榮町一丁目　電話四四二番
金藝殿
銀水

高進婦人科醫院
臺北市榮町四ノ三

ダンダンは
風の妙藥
發賣元　信生堂藥舖
大木合名會社
同　支店
△各藥店にて販賣す▽

冷凍機のアンモニヤ油
スピーディ印臺灣總發賣元
機械油
防腐劑
各塗料
特約店
富士商會
基隆市日新町七ノ三

齒科
臺北市大和町二丁目八番地
本村齒科醫院
電話五三九一番

口腔外科、治療補綴
（毎日レントゲン診察）
榮町四丁目
大原齒科醫院
電話六八六二番

非常時特別奉仕
燈火管制用黒幕覆生地
並製作取付工事施工
賜御下命施工先　各官廳會社工場
秋本商店家具裝飾部
榮町三丁目　電話五九一八番
秋本蒲團店
榮町三丁目　電話四四二八番
お電話次第係員參上見積申上げます多少に拘らず御用命下さいませ

◎防空非常時來る！
◎燈火管制用黒幕生地荷揃
非常時と御家庭の御用意…弊店得意の大廉賣大奉仕
▼御電話にて御用命被下れば係員參上見積設計致します
藤井呉服店用達部
電話　六五〇　九五九　六五七　七〇七

第六回
秋の別染會
八月上旬より九月拾五日まで、期間中お染代特別大奉仕
やがて薄著の夏も過ぎて
著粧なるお樂しい秋が訪れます
生彩溢る本秋流行の最新組織
變り白生地豐富荷揃
是非お置めしたき
趣味の京鹿の子絞り着尺
白目生地新荷着
お好みの色にお染めいたします
此の絶好のお誂時に精々御用命の程御願ひ申上げます
福田呉服店
臺北市本町　電話

大衆の金融疏通に 貢獻大なる新機關 信用保證協會
臺灣でも設置しては如何と 臺北州で研究中

中小商工業金融對策として近代的一施設である信用保證協會に就て臺北州では財團法人東京信用保證協會にならつて設立の機運促進に乘出すこととなり、三十一日勸業課よりパンフレットを州下各銀行、無盡會社、市街地信用組合、各商工會議所、州市會議員並に總督府、各州廳、市郡等の官衙その他關係方面に配布し、臺北市に保證協會設立の必要切實なるものあり、將來臺北に設立の可能性の有無、その他の意見等回答を求めることとなつた、一方近く中小商工業對策につき臺北に於て關係主なる關係當業者を集め近く懇談會を開き信用保證協會の必要如何を確め近き將來に臺北に信用保證協會が設立されるやう、野田知事はこの問題については非常な熱意を持つてゐる

中小商工業者金融對策

(イ)中小商工業不振の原因

現下中小商工業者が窮地に陷りつつあることは否むべからざる事實である、之が根本原因に就ては種々論ぜらるるが其の經營が現代の經濟組織に適應せず且つ金融化せられて居ないと云ふ事が大きな原因である、特に小商工業者金融の缺陷といふ點に至つては甚しく實に其の運命を決するものとして齊しく之が對策を要望されて止まない所である。依て台北州に於て州下業者の中小商業對策に關する希望意見を求めたるに回答數の二〇%は實に此の中小商業者の爲の金融機關の設置を要望する聲であつた。

(ロ)中小金融の特殊性

元來中小企業は其の運營に資本、設備等の物的要素に依る所が極めて少く人的要素に頼ることが大であるといふ特質を持つて居る、從つて之等中小商工業を對象とする金融は物的信用を基本とする金融ではなく專ら人的信用を基礎とする金融でなければならぬ。而も其の融通金額の一口は極めて少額で從つて一口當りの利子收入は僅少なるに拘らず金融上必要な手數、經費等は大口金融と略異らないのであるから營業本位の金融業者としては大口金融のみに貸出され中小金融を顧みる遑はない、故に中小金融制度は對人信用を重點とし專ら中小企業を使命とする特殊の機關でなければ此の狀態を完全には救濟し得ないことになるのである。

(ハ)從來の金融對策

我國に於て現在行はれて居る中小商工業者に對する金融は、政府の預金部資金及び各種組合普通其業資金、或は補助地中小商工業復興資金といふのがあり金融助成の施設としては道府縣又は六大都市の損失補償制度と之に對する政府の再補償制度の二つである。

損失補償制度 といふのは商工省の原案に依れば各府縣都市が指定した金融機關が中小商工業者に貸出をする場合にもし其の金融機關に損失を生じたならば貸付總額の二割を限度として總損失額の九割以內を保證するといふ制度である。此の損失保證制度は無補償貸付に比ぶれば業者救濟融資の實を擧げ得ることは云ふ迄もないが之とても貸付元金の二割を限度とし總損失額の九割以內保證すれば總貸付元金に對する一割八分限度の保證を得るに過ぎざるが故に勢ひ借受人の資格調査は嚴重となるを免れない、從つて小商工業者は之に依つては又殆ど囧落し得ない事になる玆に於て此の弊を除き眞に商業更生資金たるべき念願の下に實施したのが彼の昭和七年十二月の大阪府の金額補償制度である。

金額補償制度 に於ては金融機關は絶對に損失を蒙むる虞がないから安んじて融資を行ひ得るが保證する側に於ては固より重大なる負擔となるので其の金融機關の選擇には極めて愼重なる態度を要すべく借受人の資格に付て資金の用途選擇の方法に付ても前述の二割補償に比し嚴重なるを要することは勿論である、而して本制度の最も意を用ひたるは無擔保を原則とし連帶保證人を認めて人的擔保としたことに在る、借入の方法は業者が特定銀行(野村銀行)に所定の申込書を提出すれば銀行は直に大阪府に照付し府は納稅調査を行ひ申込人の營業所の稅務署申込書は借受店舗所に回送せられ、借受申込れ貸出の可否に付ては銀行に依り調査せられ貸出を仰ぎ決定する事になるのである。

此の損失補償制度の結果は極めて良好なりと傳へらるるが大阪商工會議所理事武田博士に依れば之でも尚所謂中小金融の要求する所の核心に觸れて居ないとの事である。即ち「所謂中小金融通逸の要求に於て發見さるる核心を爲す點は野村銀行の特別貸出の條件にさへ該當しない貸出要求に對し、貸出しをなすべしとの要求である。即ち普通の貸出に於ても、特別の貸出に於ても貸付先の弁濟能力を診斷する材料は、その診斷當時に於ける借受人の企業收利力のみであつて、貸付を受けたる後に於て增加すべき收利力を問題としないのを從來の通則とする結果借受人の要望を達せられないで所謂中小金融通逸の途が阻害さるるが故に何とかして此の障害を除き將來の收利力增加部分を返濟能力の診斷材料に添加すべしとの要求が生じて來る次第である」と。一面又此の制度は借入者に依頼心を生ぜしめ多少不眞面目の借受けを生ずる弊があり向は「嚴重要なるは借受に際し物的信用なき者に對し保證人を許容して居るが、此の保證人を附するといふ事は相當困難なことで實際小商工界の金融の梗塞の重要な原因の一つである、之等の點を考慮されて最近各所に其の設立を叫ばれて來たのが次に述べる非營利組織による債務保證機關の設置である。(未完)

保證準備問題 臺北商工會が各要路へ陳情

台北商工會では本紙既報の金融債保證案並に台銀保證準備擴張問題に關し、左記の通り、寶星總督、大谷拓相、同各次官、並に衆議院特別委員會に、在京の森岡長官、鹽田財務局長、前總督、赤石、赤司、後宮、中川、東郷、末松氏等の關係廳へ打電したが、卅一日午前十一時半木村、三卷兩副會長は花香書記長を帶同總督府に小林總督を訪問右內容を縷々陳情し、總督より同情ある諒解を受け、同一頁長官代理、江藤財務局長代理にも同樣陳情、午後零時半退出した、尚末松代議士(元台灣總督府財務局長)よりは三十一日午後、第一報として貴電の趣旨、政府と議會に徹底するやう努力する云々の返電あり同會事務所を感激さしてゐた

陳情電文內容

台灣銀行保有の正貨は現在の金價格に依り假りに評價せば利益計算二千五百萬円に達し同行に對する一般信用の基礎を成し居るものと存ず、然るに今回の新法案に依り同行に於て假りに其利益を喪失するものとせば同行の活動力を減殺し延て台灣經濟界信用制度の中心機關たる台銀にも影響を及ぼすべしと信ず、又保證準備擴張額は僅々五、六千万円程度に止まるとせば本島經濟界の實情に適應せざる消極の政策にして斯の如くんば遺憾ながら本島の產業政策の轉換並に南進政策の實行に對し支障を來たす虞ありと思惟せらる、就ては敍上の事情御賢察の上本島經濟界の進步の為め格別御高配を懇願す

臺中實業協會 保證擴張要望

【台中電話】台中實業協會では三十一日午前十時彰化銀行にて緊急理事會を開催、目下議會提案中の台銀保證準備改正法案に關し協議の結果保證限度七千万円に增額要望方を議會に請願するに決し其旨打電した

憂慮されてゐた 渡米は無難か 土用間は極力手當買

移出米商が內地へ買約する蓬萊米丸糯米は、五割迄四等代用が出來正市へ買つた丸糯も之と同樣であるが、蓬萊米だけは全部四等代用が出來ることになつてゐる、所が殺搗業者の移出商に對する契約米は三等、四等と明かに契約してゐるから契約通りに渡さないと普通の格差以上に館を付けなければなれ付けられる場合がある、四等米は三等より三十錢の格下であるが三等の渡せない場合は三十錢の格下と五錢乃至十錢の館を付ける條件なら大抵の場合は受渡が出來るが特別の交渉があれば館を付けなくても出來る例外がある、二十六日以來台北米檢出張所の檢米成績は依然惡く、三等は二割內外に過ぎない、それで土用間は時價より五七錢方の上鞘で三等米を買漁つて渡してゐる、然し八月以後になれば良質米がモット多く出るから七八月渡の契約米は無事に受渡が出來ると樂觀されるに至つた

入荷激增で 洋灰急落 南部は雨期で需要減

四、五月頃品捌れで狂騰を演じたセメントは聯合會の六月分出荷は約二万噸だがアウト・サイダーの出荷が從來の約倍額六千噸に上つた爲め品捌れは七月中旬から緩和し內地も梅雨明け後の七月から生產緩和を行つてゐるので、台灣への出荷も順調に運ばれ七月分の入荷は聯合會側約一万噸、アウト・サイダーは約五千噸であるが七月以來南部は雨期に入つたから實際の需用は一万餘噸に過ぎず長く高張つてゐる市價も急落を演じ昨今淺野、太平、大分等は基隆倉卸一円十錢乃至十五錢、台北一円二十二錢、小野田は五錢高で高値から二十錢內外の低落である、八、九月になれば船腹の不足で少し引締まるのではないかと見られてゐる

鐵道屑物賣却 年額二十萬圓

鐵道に使はれた車輛やレール、橋桁その他材料等の古ものは出來るだけ鐵道部內で利用の途を講じてゐるがそれでもどうにも使はれないものは不用品として賣拂はれてゐる、十一年度中に於けるこれ等屑もの賣却額は左の如く二十万円近くに達してゐる

金物	二、〇三九噸	一二九、〇〇〇円
雜品		六二、〇〇〇円
合計		一九一、〇〇〇円

機械の專門技術員なき專賣局は不便 來年度の新規事業として 技師二名 技手十名を要求

專賣局來年度新規要求豫算の中に機械專門技術員設置の件(經費三万八千円)といふのがあるが、之は要するに事業官營に於て而も機械設備を多分に有する事業の機械專門の技術員を持たぬ(僅に技手一名あり)といふのは不合理であり且つ事業遂行上にも多大の不便を感ずるといふ理由から要求されたものである、豫算面に要求されてゐる技術員は技師二名、技手十名となつてゐるが、若し內地專賣局なみに增員すれば技師十名、技手七十名にして初めて均衡がとれるし、又朝鮮なみに考へても技師二名、技手二十名を雇し得る訳である、此の機械技術員經費が認められれば專賣局各工場の既存機械の維持改善は無論のこと新設機械の若干增設等に一新紀元を劃し他面化學技術員との巧みなコンビによつて工場操作が大いに刷新されるであらうことを豫想される

專賣酒類の賣行別調べ 米酒が依然筆頭で 麥酒は三割の激增

これは前者は專賣局の新減方針により後者は為替關係によるものである

專賣局調査によれば昭和十一年度に於ける酒類の種類別賣上成績左の如くである、金額の大なるもののみ(單位円)

	本年	前年
內地清酒	四、三三一、七二八	三、六七〇、三三三
本島清酒	二、四三〇、二六八	二、〇一〇、三九三
米酒	七、〇八四、三〇三	六、一九六、四一九
糖蜜酒	一、五八六、一八六	一、七七八、七一九
紅酒	二、〇六二、七〇三	一、九〇二、〇九七
藥酒	一、〇九一、四二三	八六六、七六四
洋酒	一、〇四〇、四四七	一、三〇四、八七二
麥酒	三、七四〇、六〇五	二、八六九、四〇九

右のうち增加率の最も大きいのは麥酒で前年に比し八十六万円し(三割以上)の增加を示した、また清酒、米酒も一割以上の增加で好調、殊に米酒の賣上高は酒類中從前とも筆頭であつたが、本年は七百万円を突破し斷然他の追隨を許さぬ盛況である、糖蜜酒と洋酒は却つて前年よりも減少したが

アルテックス 一割配當可決

アルテックス製作所の第三回定時總會は三十一日午後一時より松山出の同社で開催代表取締役柏原太郎氏議長席に着き上半期の營業概況を報告し次の利益金處分案(一分增一割配當)を可決一時半散會した(單位円)

機械器具償却	五、〇〇〇
差引純益金(繰越共)	一六、九四二
內	
法定積立金	八〇〇
特別積立金	一、五〇〇
株主配當金(年一割)	一〇、〇〇〇
役員賞與金	一、五〇〇
後期繰越金	三、一四二

商銀異動 本店支配人は眞志田氏

台灣商工銀行では、常務取締役にして本店支配人を兼職せし篠原此一氏の退職により差當り本店支配人席を至急補充する要を來したので、之を機微として三十一日次の如き異動を發令した、即ち支配人には豫想の如く本店監査部長より台中支店長に轉補してゐた眞志田氏を呼戾すことになり、其他は係波を最少限度に止めるべく平凡なる人繰を行つたものと見られてゐる

命本店支配人 台中支店長 眞志田強良
命台中支店長 屏東支店長 柳田榮二
命屏東支店長 斗六支店長 小松茂雄
命斗六支店長 高雄支店助役 山本庚次
命高雄支店助役 嘉義支店助役 山口菊夫
命嘉義支店助役 嘉義支店助役補 鶴田重信

臺北製糖所の蔗作優勝盃授與式 最高甲當廿二萬一千餘斤

台灣製糖台北製糖所では三十日午前十一時より市內蓬萊閣にて第三十七期蔗作優勝盃授與式及三十九期蔗作獎勵規程發表會を擧行した、台糖本社より平山專務代理鳥居庶役列席し、台北州勸業課より中西課長代理臨席、劈頭先づ三澤原料主任開會を宣し次に中村所長は第三十六期まで甲當收量漸減せるものが三十七期(十一、二年期)より漸く增加の傾向を示し前期に比し平均甲當七万二千五百斤で前期より一割增の實績を擧げ三十八期(十二、三年期)は八万斤台に上る見込である、本期の優勝者は甲當收量二十二万一千九百六十斤、步留一割二分五厘三毛の實績を得た海山郡鶯歌園の劉金田氏であるが過去に於ても優勝者は石番子園より多く出て居る、他の街庄からも優勝者の出ることを希望して已まないと蔗作者と會社と協力して蔗作の改善增收につき大いに努力した旨を述べ三澤原料主任より優勝者の經過報告あつて後優勝者劉金田氏に對し鳥居庶役より優勝盃及賞品金を授與し、鳥居庶役は耕作者の模範とするに足るものを擧げ耕作者の為め長所を採り短所を補ひ蔗作の全般的增收を促がす為めである、我社では七月中各製糖所每に優勝者の表彰をなしたが最高甲當收量は台北の最高二十二万一千斤で五十五万七千斤であつた、台北の同七万二千斤は半分強に過ぎない、劉氏の優勝者は赤土畑に作つて甲當二十二万斤を得てゐるが之は綠肥、堆肥の施用や深耕其他手入宜しきを得た賜である、阿緱、擔腦地域でも赤山と稱するところで赤土畑に作つて甲當三十五万斤を得たものがある、熱心に合理的に栽培すれば增收は難事でない、願くは當所の耕作者諸君も生產の擴充といふ國策に順應して蔗作の增收に邁進して貰ひ製糖業者も耕作者と協力して砂糖の增產に努め國家に奉公したいと思ふ次第であると一場の所感を述べ次に中村所長より三十九期蔗作獎勵規程發表につき說明旁々希望を開陳し三十七期步留期間に於ける優勝者一等より三等迄三人に對し賞品を授與し午後零時四十分散會した

高砂香料が臺北工場を擴張 機械は獨逸に注文の筈

【神戶三十一日發本社特電】高砂香料では台北工場を設けて以來企業發展をなしつつあるが、近く之が工場を擴張の筈にてこれに要する機械は大藏省の許可あり次第ドイツに注文の筈である、結局香料の發生をより合理的經濟的になさんとするもので注目されてゐる

打狗土地總會 年二割配當可決 有田氏監査役に

打狗土地株式會社は三十一日鐵道ホテルで第二十五回定時株主總會を開催、坂本社長議長席に着き昨年七月より本年六月に至る一ヶ年間の營業報告あり滿場一致次の利益金處分案(配當年二割据置)を可決し監査役任期滿了改選の件は再選重任となり新に有田勉三郎氏を監査役に選任した

法定積立金	五、〇〇〇
役員賞與金	二、五〇〇
社員退職基金	二、五〇〇
株主配當金(年二割)	一〇、〇〇〇
後期繰越金	一〇、〇八八

基隆港には移出米が山積 船腹不足
事變影響で配船豫定番狂はせ 當業者は對策方を陳情

南部一期米移出は世界的船腹不足の爲め基隆埠頭に米山を築き米界の大問題となつたことは世人の記憶に新しいところであるが、之が對策として船會社側の配船引上げ申出に對し移出商側は今後の配船円滑を希望條件として一俵につき十錢引上げを認め今日まで何等円滑に船腹を見なかつたが、北支事變勃發は配船豫定に大番狂はせを餘儀なからしめるに至つたので北部米出盛期に入つた昨今又復船腹の大不足を來し基隆埠頭に三十一万袋の米山を築くに至つた今次事變の重大性からして該當分は時局の圓滑を希望するに至つたが一面解決困難であり從つて船腹不足も相當長びくと見られるに至つたが、米は他の商品と異なり重要食糧であるので之が輸送の円滑に何とかして解決を附けねばならぬと謂ふので移出米商組合では昨今對策協議中であつたが來る二日基隆部、前田、臺灣米穀局長、臺灣製糖當局臨席の上右對策を協議し米の輸送は他商品よりも優先的に取扱はれ度き旨を陳情することとなつた

澎湖廳下にも鹽田を開設したい 廳よりの希望を受け 專賣局で調査開始

澎湖廳下に鹽田を開設することは水產業以外に目ぼしい產業を持たぬ同廳下にとつて產業發展上著しい刺戟を與へるといふので、過般米林田廳長から今川專賣局長に何分の考慮を拂つて頂きたいとの希望を申入れて來た、そこで專賣局としても一應現地の實情を調査する必要を認め、此の程鹽腦課の永峯技師を出張せしめて鹽田開設に關する諸條件の打診を行はしめた、その結果によれば同廳下の鹽田適地は約五十甲に及び、鹽の消費高は一千噸程度であるから之を目標として鹽田を設けるなら十五甲もあれば事足りる、だが併し鹽田を新しく造る以上は漁業用その他に今少し鹽の需要があり且つ鹽業經營上の利益も相當に見込まれるといふのでなければ一寸手が出しにくい、殊に鹽利益を第一に考へるならば先づ第一に利益を考慮してかかるのは當然である、といつて地元から折角要望があるのに永く此の儘に放置するのも考へものだし、專賣局では何とかして同廳下に鹽業事業が起るやう研究も續け盡力も惜まぬ意向である

事變の影響を見る 臺灣下旬對外貿易 輸出減少を來す

財務局稅務課調査にかかる台灣對外下旬貿易は北支事變の影響を受け輸出は七十一万円と前旬に比し三十六万円減を示し前年同期よりも二十二万円減に落ちたがこの程度の減はまだ大したことではなく、貿易への惡影響は今後に於て現はれるものと見られてゐる、輸入は百五十四万円と前旬に比し二十九万円の增を示したが、上海事の輸入杜絕から今後減少を見るものと見られ、差引入超は八十二万円と前年よりも八十万円增を示した

(單位千円)

	七月下旬	比前年同期增▲減
輸出	七一六	二二一
輸入	一、五四六	五、八六九
計	二、二六二	三六五
入超	八二九	八〇八

一月以降累計は左の如くである

輸出	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]

鐵の輸出禁止 上海稅關發表

【上海三十一日發同盟】上海稅關は三十日附を以て銑鐵、鐵、鐵鋼、鐵板等は內、外國を問はず滿洲國及び大連を含む外國への輸出を禁止する旨布告した

麥屑も對日封鎖 上海稅關で禁輸を發表

【上海三十一日發同盟】上海稅關は銑鐵、鐵輸出禁止に次ぎ二十九日附をもつて麥屑の輸出を禁止した麥屑は家畜飼料として年額約百五十万元の輸出ありその大部分は日本へ向けられてゐる

本年度茶の檢查標準決定 格上して品質を高め 水分檢查制をも新設

總督府茶檢查所に於ける昭和十二年度製茶檢查標準は二十九日決定を見たので、關係各方面に見本茶を配布掲示した、本年の檢查標準は包種茶は前年と略同樣であり、烏龍茶及び紅茶は前年よりも數分步を引上げられた、その趣旨は外國茶に於ても近時品質向上に努力を傾注しつつあることに鑑み、台灣でも之と對抗して品質の向上を圖る必要ありといふにある、また本年から新しく設けられた事柄は茶の水分檢查であり、從來は水分については何等取締方法を講じなかつたが、本年からは烏龍六%、紅茶七%包種八%までに夫々制限を設け品質向上に萬全を期することとなつた

東京市場で 北部蓬萊は好評 宜蘭米は員林米より二、三錢方上鞘

【東京三十一日發本社支局特電】東京市場に於ては今期北部蓬萊米に非常な好評を博し殊に宜蘭米が良く員林米に比し二、三錢上鞘の取引は最高二十一円一錢である、八十錢內外の漲落に拘らず買氣一向になく閑散である、原因は北支事變の見透し付かぬ事と右薬需給、內地米の豐作見込によるものである

內外商況欄 (卅日著電)

株式 三品暴落立會停止に 諸株一齊嫌氣投げ

兜町前場況

【東京三十一日發】時局懸念人氣と三品市場の暴落で新甫設會期待の人氣も全然なく買方の嫌氣を助長して諸株一齊に低落した新紡は舊新三円六十錢新五円五十錢落したのをはじめ概ね一円內外安く、人絹株は投物輻輳して帝人三円六十錢新絹新一円九十錢東レ新一円二十錢落新二円何れも安く、砂糖株は鹽糖三円九十錢新二円明糖三円五十錢方何れも低落し、比較的強調であつた、軍需株も漸く下げ足を早め浦賀、鋼管、池貝、古河電氣二、三円方低落炭鑛株も軒並に一、二円方安く、船舶株は郵船舊新二円十錢商船二円新一円七十錢方下押し、石油株は日石三円九十錢新三円八十錢北樺油二円四十錢何れも崩落、その他、雜株では日曹、麥酒、日粉新等二、三円安、金株は日鐵、日產一円內外下押し東株は舊一円四十錢新一円九十錢方の低落を告げた短期、北支の情勢懸念と商品安人氣引立たず休日控へ關係の手當寄物多く新東は百四十四円と五十錢方下放れ寄付ア下四円七十錢まで押し結局三円六十錢と氣丈に引、新鐘は二百六十八円台から五円台に崩落、帝人新も百二十円台割れとなり其他の雜株も一齊に安く殊に日石郵船等比較的強調であつたものが下げ足が急激であつた日步(二日分)新東七十錢月越三十四錢

大阪短期取組(三十一日日本社特電)

鐘新	賣方四〇店	買方四二店
大新	賣方二六店	買方六〇店
東新	賣方四五店	買方四二店
帝人	賣方四一店	買方四〇店
日產	賣方二二店	買方六〇店
商船	賣方一八店	買方六四店

兜町展望

【東京三十一日發本社特電】當限の受渡が無事に濟んで扨て新甫設會はどうかと云ふと双方共に期待薄で一向身が入つてゐないが▲之は昨今兜町が市場を擧げて時局重大性に鑑み自重論一本に傾いてゐるからである▲尠くとも戰鬪の終熄するまでは相場は有つて無い樣なものだと決めて掛つてゐる▲要するに事變の見透しがつくまではお互に自重して波瀾を避けやうと云ふ時代だ▲從つて新規の仕掛けは習無で成可く荷を輕くして置かうと云ふので專ら既存玉の整理に餘念がない▲金融狀態も無碍に樂觀を許さざる形勢に有り又內地重要商品が一齊に不勢を續けてゐるのでマバラは大分腐つてゐる▲殊に棉絲市場の一時立會中止には度胆を拔かれた▲然しなんと云つても取組の薄いことがもつけの幸でマバラが投げてしまへばケロリとして崩れさうで崩れないところが身上だ

北濱雜觀

【大阪三十一日發】南京政府は全國的抗日戰線を統一し對日經濟絕交を企圖し上海の日貨取引商は取引中絕の姿で日本綿絲の取引禁止說さへ流布され三品市場の如く米棉相安と共に綿絲十三、五円棉花二円人絹六円の一齊暴落を告げた爲め纖維株を中心に嫌氣投げと手持筋の繋ぎ物略みから鐘紡舊新四、六円方東洋紡三円方人絹物二、三円方急落日立ち日石、商船も二円餘毀られ流金株、取引所株も概ね一円內外安の不味を示した

綿糸大暴落 立會を一時中止

【東京三十一日發同盟】北支の戰禍益々激甚を極めこれに連れ日貨排斥漸次濃厚なるに加へ玆連日米棉の棒下げを入れて人氣極度に惡化し三十一日の綿糸市場は場面盤當りに對し買物皆無で八月限先限は前日より十三円方大暴落の二百二十円也の聲があり形勢不穩と見て取引所當事者は立會を一時中止し臨時商議員會を開き善後策を協議中である

立會を繼續

【東京三十一日發同盟】場面綿糸買人氣から狼狽的に一時立會を中止した東京米穀商品取引所綿糸市場は大阪名古屋が依然立會を續行せるに鑑み立會時間を左の如く延引し立會を繼續することとなつた

一節 午前十時三十分
二節 十一時
三節 十一時三十分
四節 十二時

砂糖 外糖不勢に 嫌氣投げ

一清算一【三十一日發本社特電】內地配、北支事變擴大、現物不良、外糖不透明に手持の嫌氣投げで軟弱商內伸悩み模樣

一現物一【三十一日發本社特電】分蜜底意引緩き軟弱

大阪砂糖現物【三十一日本社特電】

△分蜜TAB 一九、八八 TEA
DSA 一九、八八
△粗糖ST 三、八〇 三錢 三、五五
MS 三、八〇 三〇 三、八〇
△耕地白糖A双 三、二五 一九、八八
△再製三溫OBB 一九、八八
△黑糖琉球〇 一五、六〇

東京市中コール【三十一日發本社特電】

	安値	高値	氣配
翌月拂	〇、八〇	〇、八〇	〇、九〇
月越物	〇、九〇	一、〇〇	〇、九五

日銀帳尻(三十一日日本社特電)(單位千円)

發行高	一、五六六、三六八
正貨準備	[illegible]
預金	一三三、六六六
貸出	[illegible]
限外發行	[illegible]

大阪重要商品(三十一日日本社特電)

神戶ゴム現物	五八五厘
木棉文印現物	五五五厘
モスB一現物	四四〇厘
人絹鐵平地	八四厘
人絹帝人C	七〇円〇〇錢
絹紡糸三銘	三四〇円〇〇錢
ネル九〇生地	七円五〇錢
製粉新現物	七円四五錢
鉛舶來物	五一円五〇錢
電氣銅現(水曜會)	一二七円四五錢
鋼板一分	二九〇円〇〇錢
銑鐵兼二浦	七九円〇〇錢
平板	一円一五錢
浪板亞鉛引	九五錢
揮發油	一円五八錢
木材米松大角	一円五〇錢
曹達灰(內國)	一〇円〇〇錢
毛糸ZC	二四三七錢
北海小豆新三	一〇円〇〇錢

神戶硫安相場

	賣	買
日本窒素物	三、七〇	三、六〇
三井東化物	三、七三	三、六五
獨逸ハラ物	九四、〇〇	九三、〇〇

神戶市中相場

大豆現物 九、八〇 同沖渡物 八、七〇 豆粕現物 一、五九 同先物 一、五〇九 小麥內地物 九、八〇 麥粉(日台)四、六七 鑛石現物 三、六〇 過燐酸一五%物 一、六〇

臺北肥料相場(現物問屋賣値)

大豆油粕	二円五四錢
三井安	二円五〇錢
獨安	二円六〇錢
過燐酸(七貫五入一五%)	一円四九錢
同(七貫五入一九%)	一円六一錢
硫酸加里四八%	一五円〇〇錢

臺南籾相場(三十一日)

品種別	最高價格	最低價格
白殼	一三、三〇	一二、〇〇
天來	一三、〇〇	一二、〇〇
双冬	一三、〇〇	一二、〇〇
早稻	一三、〇〇	一二、〇〇
烏腳	一二、〇〇	一〇、〇〇
蓬萊	一〇、〇〇	九、〇〇
丸糯	一〇、〇〇	九、〇〇
長糯	一〇、〇〇	九、〇〇

臺中米價(卅一日)

蓬萊米一期 一二円一三錢
出來高蓬萊米一期 九、五四九袋(台中州調)

臺米現米相場(基隆倉庫渡 百斤 前日比)

一期在來米	九、二〇	五錢安
北部一期蓬萊米	一二、一四	二錢安
中部一期蓬萊米	一一、一六	三錢安
南部一期蓬萊米	一一、〇〇	五錢安

高雄在庫米(三十一日調查)

一期蓬萊米	一四二、五九七
一期在來米	五、四七四
一期丸糯米	七、一七
二期丸糯米	一、八〇一
一、二期丸糯白米	一九
合計	一六九、〇〇〇
到著米	三、〇七八五

基隆在庫米(三十一日調查)

一期蓬萊米	二九六、一七九
一、二期蓬萊白米	九、五八二
一期丸糯米	一二、五九
二期丸糯米	三、六八九

正市跡氣配

後場休會中期米の軟調を眺め平らかなる場外の氣配は蓬萊當限十一円十五、六錢中先限共十一円七、八錢の唱へである

台北正市 期米慘落に 蓬萊軟化

◇前場一▲一期蓬萊米 昨後場來強き氣先期米の不安へ突入れたが突込賣玉拂殘に小甘く見送られ當限一一円一六錢賣中限一一円一八錢賣二〇錢賣を唱へたが賣物なく出來不申、先限一一円一九錢と二丁安に甫り二〇錢と止め七車▲二期丸糯米 各限共出來不申

◇前場一▲一期蓬萊米依然期米の崩落を眺めて小甘く當限一一円一六錢と甫り一五錢と止め二十車、中限一一円一六錢と甫り一七錢と止め三十三車、先限一一円一九錢と止め二十車▲一期丸糯米 出來不申

◇後場一十四休會

島內商況

大連特產材料

	出廻	
大豆	五四車	三、八五八
豆粕	ナシ	七万六千枚
豆粕日產高	二万四千枚	天候晴天

大連特產出來高

大豆定期二〇〇車大豆現物七〇車

大連特產前場況

【大連三十一日發】各種粕り手堅い商狀であつた、大豆は輸出筋の現物買活潑、定期は外商小口買と油房筋の弗々買に現物筋の見送り商狀であつた、豆油は

神戶豆粕後場

七月限 五、五二 十一月限 五、〇八

米界餘聞

られる事變解決との豫想人氣も殘留である、買方は寧ろ新甫下鞘を待つて買狙ふのが得策として手控へ買物細いのも凡化の一因▲新甫豫想は未だ區々で天候不良と時局重大性認識の折柄定石通りにも行くまい▲朝來強氣は百丁前後は六七十丁を唱へ公平な所八、九十丁下鞘豫想が穩當な所であらう

【大阪三十一日發本社特電】一兩日來田中紬、田中金兩店の買進みは馬越だとの說が流布されてゐる此の馬越買に小口の提燈買が四円台復活の原因だがデマらしいことが判明し、提燈連の嫌氣投げも今朝安の原因だとは案外方軟派の話だが之も肩陸物▲朝來六限、七限の渡米が弗々賣れた、安きは三十三円九十錢高きは卅四円十錢で値としてはよいが產地喰り市中陣透きの折柄必需に迫られて買つたに過ぎぬ▲どうやら天氣回復しさうだ、あくまで戾り賣方針が得策と思ふ

新米 軟派追擊に 關門割 新甫八、九十丁下鞘か

堂島米況前場

【大阪三十一日發】昨後場急騰の氣先今朝は各地安に中限安らず先限は三十四円十四錢と小甘く始め二節ふ氣なく〇三錢と崩れ利喰と東京筋買に〇八錢と戾し折柄綿絲の崩落と軟派の追擊に四円關門を割り三円九十錢の安値に慘落九十八錢と戾し休日控へに結局九十六錢と引けた

堂島前場先限主なる手筋

賣方 地場軟派、中東筋、來券筋
買方 東京筋、地場強氣筋 地場來券

堂島前場先限主なる手振

賣方 上柳八〇〇片山五〇〇、木村、北川、田中金三〇〇
買方 小河一、八〇〇村岡五〇〇

大阪正米標準值(三十一日日本社特電)

內地中米 三三、〇〇 朝鮮中米 三三、五〇
蓬萊米 三三、一〇 在來種 三〇、一〇
丸糯米 三一、五〇

堂島兩建控除俵合

中限 七三、七〇〇石 賣方水野以下十六店 買方北河以下十一店
先限 一四〇、二〇〇石 賣方水野以下十四店 買方上柳以下十三店
本月 米穀六八、五〇〇石

大阪在庫米

內地玄米	一五、三八九
同白米	一、一四一
朝鮮玄米	二二三、〇八七
同白米	二四、六八六
台灣玄米	三一、四六四
同白米	六四〇
碎米	九、四三六

神戶蓬萊米況

【神戶三十一日發本社特電】今月の蓬萊も月末受渡に閑散相場は八月限十一円八十錢を唱へ矢張り新甫待ち

堂島雜觀

【大阪卅一日發本社特電】今朝は引續き整理賣商內で新甫待ちに行我、然るに四圓台を割り不務商狀となつた別に材料なく單なる氣崩れか、要するに買方も四円台は買切れないからだ▲天候回復後ある程度買

產金時代と好投資株
▼時局に惠まれたる!!
▼產金鑛業の大飛躍!!
○日華鑛業株
資本金 五百萬圓 前期配當 貳分 今期五分配當豫想
推奨
▲(パンフレット、週株旬報)進呈
大阪市東區北濱貳丁目貳番
雜株問屋 青木株式店
電話北濱